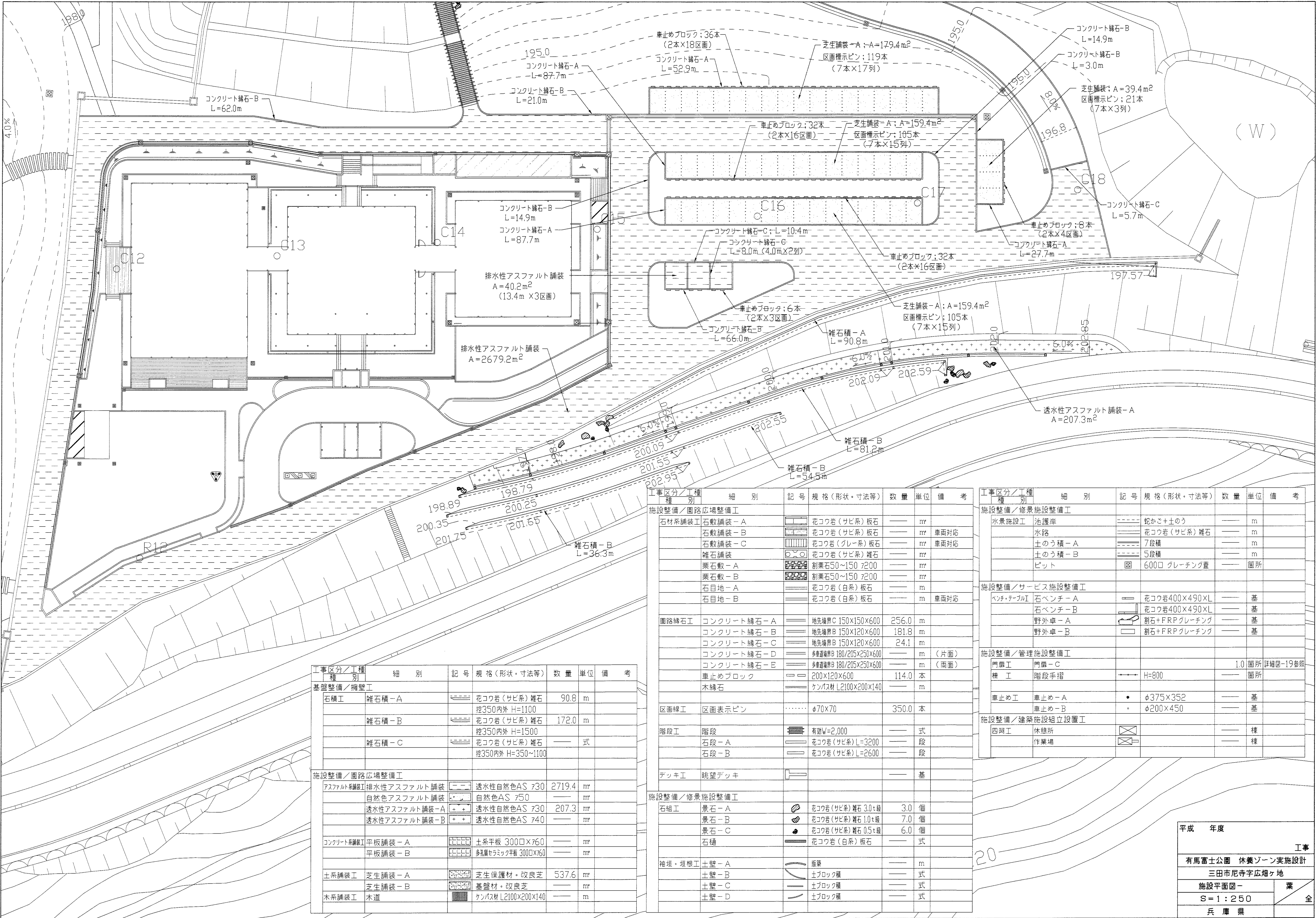


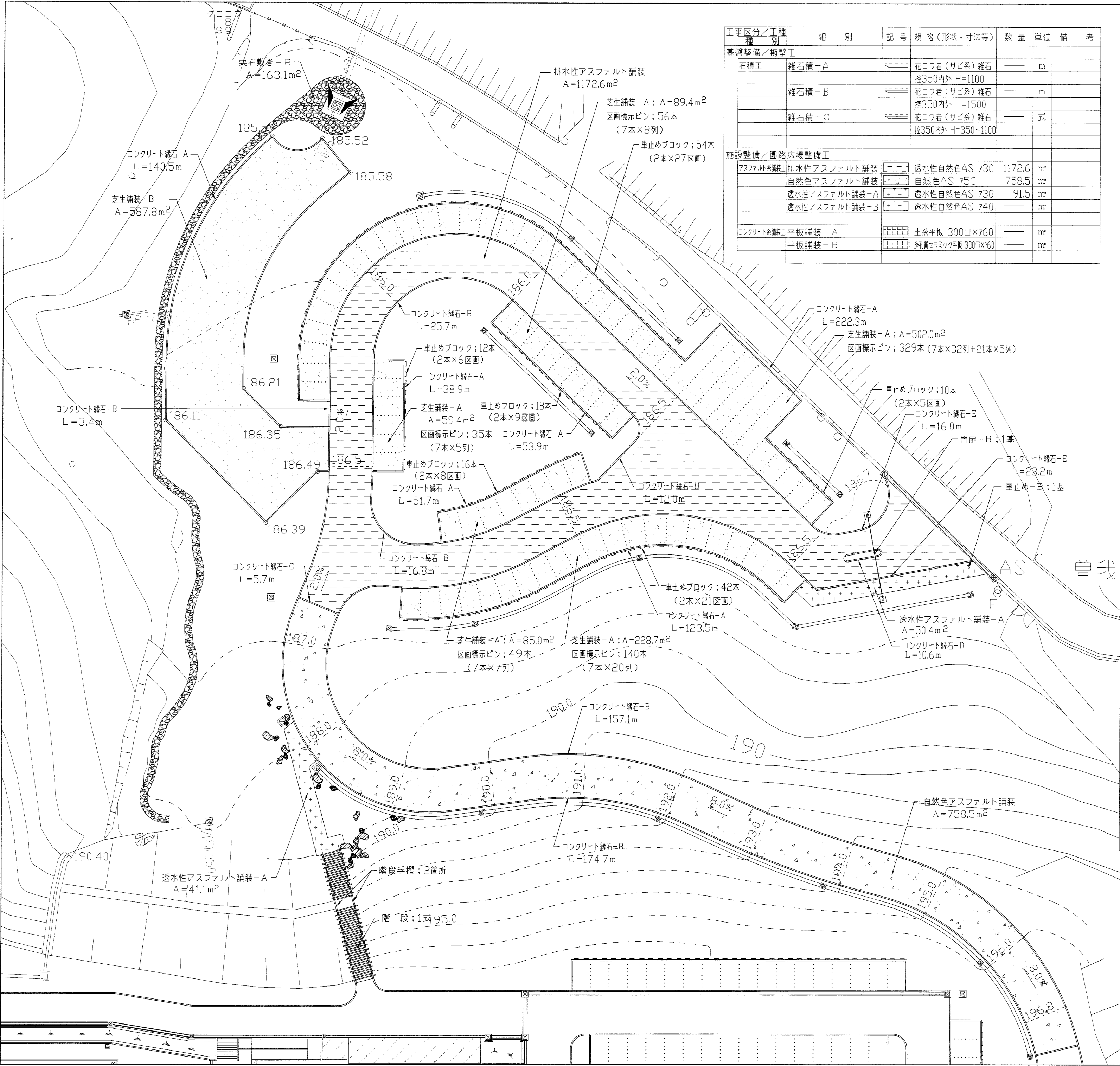


工事区分／工種 種別	細別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
基盤整備／擁壁工						
石積工	雑石積-A	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 控350内外 H=1100	90.8	m	
	雑石積-B	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 控350内外 H=1500	172.0	m	
	雑石積-C	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 控350内外 H=350~1100	—	式	
施設整備／園路広場整備工						
アスファルト舗装工	排水性アスファルト舗装	≡≡≡	透水性自然色AS 730	2719.4	m²	
	自然色アスファルト舗装	≡≡≡	自然色AS 750	—	m²	
	透水性アスファルト舗装-A	≡≡≡	透水性自然色AS 730	207.3	m²	
	透水性アスファルト舗装-B	≡≡≡	透水性自然色AS 740	—	m²	
コンクリート舗装工	平板舗装-A	≡≡≡	土系平板 300□×760	—	m²	
	平板舗装-B	≡≡≡	多孔質セラミック平板 300□×760	—	m²	
土系舗装工	芝生舗装-A	≡≡≡	芝生保護材・改良芝	537.6	m²	
	芝生舗装-B	≡≡≡	基盤材・改良芝	—	m²	
木系舗装工	木道	≡≡≡	カンパネラ L2100×200×140	—	m	

工事区分／工種 種別	細別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
施設整備／園路広場整備工						
石材系舗装工	石敷舗装-A	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)板石	—	m²	
	石敷舗装-B	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)板石	—	m²	車面対応
	石敷舗装-C	≡≡≡	花コウ岩(グレー系)板石	—	m²	車面対応
	雑石舗装	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石	—	m²	
	栗石敷-A	≡≡≡	割栗石50~150 7200	—	m²	
	栗石敷-B	≡≡≡	割栗石50~150 7200	—	m²	
	石目地-A	≡≡≡	花コウ岩(白系)板石	—	m	
	石目地-B	≡≡≡	花コウ岩(白系)板石	—	m	車面対応
園路縁石工	コンクリート縁石-A	≡≡≡	地先境界C 150×150×600	256.0	m	
	コンクリート縁石-B	≡≡≡	地先境界B 150×120×600	181.8	m	
	コンクリート縁石-C	≡≡≡	地先境界B 150×120×600	24.1	m	
	コンクリート縁石-D	≡≡≡	歩道境界B 180/205×250×600	—	m	(片面)
	コンクリート縁石-E	≡≡≡	歩道境界B 180/205×250×600	—	m	(両面)
車止めブロック	車止めブロック	≡≡≡	200×120×600	114.0	本	
	木縁石	≡≡≡	カンパネラ L2100×200×140	—	m	
区画線工	区画表示ピン	≡≡≡	φ70×70	350.0	本	
階段工	階段	≡≡≡	有効W=2,000	—	式	
	石段-A	≡≡≡	花コウ岩(サビ系) L=3200	—	段	
	石段-B	≡≡≡	花コウ岩(サビ系) L=2600	—	段	
デッキ工	眺望デッキ	≡≡≡	—	—	基	
施設整備／修景施設整備工						
石組工	景石-A	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 3.0t級	3.0	個	
	景石-B	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 1.0t級	7.0	個	
	景石-C	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石 0.5t級	6.0	個	
	石礎	≡≡≡	花コウ岩(白系)板石	—	式	
袖垣・垣根工	土壁-A	≡≡≡	版築	—	m	
	土壁-B	≡≡≡	土ブロック積	—	式	
	土壁-C	≡≡≡	土ブロック積	—	式	
	土壁-D	≡≡≡	土ブロック積	—	式	

工事区分／工種 種別	細別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
施設整備／修景施設整備工						
水景施設工	池護岸	≡≡≡	蛇かご+土のう	—	m	
	水路	≡≡≡	花コウ岩(サビ系)雑石	—	m	
	土のう積-A	≡≡≡	7段積	—	m	
	土のう積-B	≡≡≡	5段積	—	m	
	ビット	≡≡≡	600□ グレーチング蓋	—	箇所	
施設整備／サービス施設整備工						
ベンチ・テーブル工	石ベンチ-A	≡≡≡	花コウ岩400×490×L	—	基	
	石ベンチ-B	≡≡≡	花コウ岩400×490×L	—	基	
	野外卓-A	≡≡≡	割石+FRPグレーチング	—	基	
	野外卓-B	≡≡≡	割石+FRPグレーチング	—	基	
施設整備／管理施設整備工						
門扉工	門扉-C	≡≡≡	H=800	—	箇所	詳細図-19参照
	欄干	≡≡≡	H=800	—	箇所	
車止め工	車止め-A	≡≡≡	φ375×352	—	基	
	車止め-B	≡≡≡	φ200×450	—	基	
施設整備／建築施設組立設置工						
四阿工	休憩所	≡≡≡	—	—	棟	
	作業場	≡≡≡	—	—	棟	

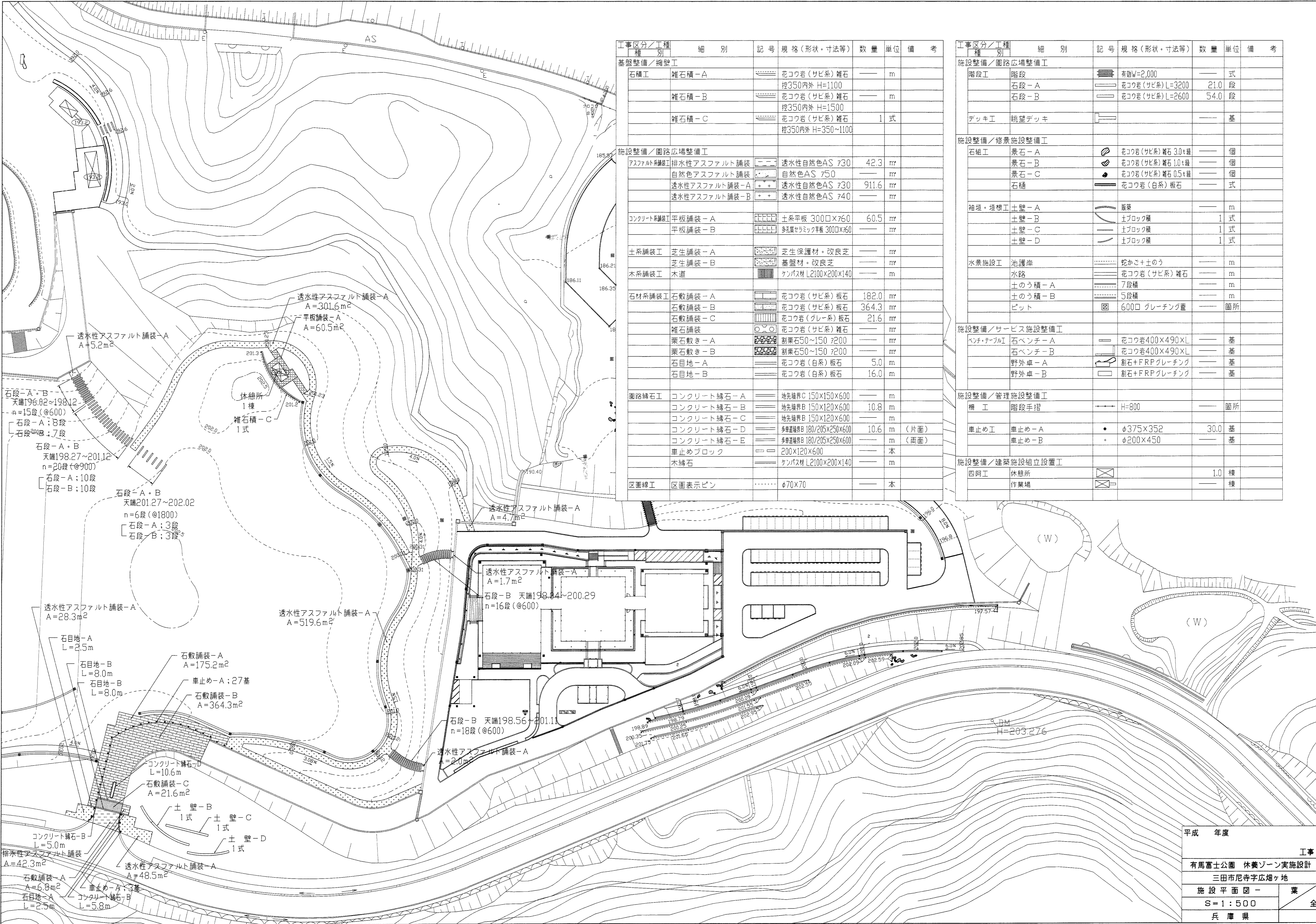
平成	年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		
三田市尼寺字広畑ヶ地		
施設平面図-		業
S=1:250		全
兵庫県		



工事区分／工種 種 別	細 別	記 号	規 格 (形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
基礎整備／擁壁工						
石積工	雑石積-A	≡≡≡	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=1100	—	m	
	雑石積-B	≡≡≡	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=1500	—	m	
	雑石積-C	≡≡≡	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=350~1100	—	式	
施設整備／園路広場整備工						
アスファルト舗装工	排水性アスファルト舗装	—+—	透水性自然色AS 730	1172.6	㎡	
	自然色アスファルト舗装	—+—	自然色AS 750	758.5	㎡	
	透水性アスファルト舗装-A	+ + +	透水性自然色AS 730	91.5	㎡	
	透水性アスファルト舗装-B	+ + +	透水性自然色AS 740	—	㎡	
コンクリート舗装工	平板舗装-A		土系平板 300□×760	—	㎡	
	平板舗装-B		多孔質セラミック平板 300□×60	—	㎡	

工事区分／工種 種 別	細 別	記 号	規 格 (形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
施設整備／園路広場整備工						
土系舗装工	芝生舗装-A	■	芝生保護材・改良芝	964.5	㎡	
	芝生舗装-B	■	基盤材・改良芝	587.8	㎡	
木系舗装工	木道	■	ケンパ材 L2100×200×140	—	m	
石材系舗装工	石敷舗装-A	■	花コウ岩 (サビ系) 板石	—	㎡	
	石敷舗装-B	■	花コウ岩 (サビ系) 板石	—	㎡	
	石敷舗装-C	■	花コウ岩 (グレー系) 板石	—	㎡	
	雑石舗装	■	花コウ岩 (サビ系) 雑石	—	㎡	
	栗石敷き-A	■	割栗石50~150 7200	—	㎡	
	栗石敷き-B	■	割栗石50~150 7200	163.1	㎡	
	石目地-A	■	花コウ岩 (白系) 板石	—	m	
石目地-B	花コウ岩 (白系) 板石	■	花コウ岩 (白系) 板石	—	m	
園路縁石工						
コンクリート縁石-A	地先境界C 150×150×600	■	地先境界C 150×150×600	630.8	m	
	地先境界B 150×120×600	■	地先境界B 150×120×600	389.7	m	
	地先境界A 150×120×600	■	地先境界A 150×120×600	5.7	m	(片面)
	車道境界B 180/205×250×600	■	車道境界B 180/205×250×600	10.6	m	(片面)
	車道境界A 180/205×250×600	■	車道境界A 180/205×250×600	39.2	m	(両面)
車止めブロック	200×120×600	■	200×120×600	152.0	本	
	ケンパ材 L2100×200×140	■	ケンパ材 L2100×200×140	—	m	
区画線工	区画表示ピン		φ70×70	609.0	本	
階段工	階段	■	有効W=2,000	1	式	
	石段-A	■	花コウ岩 (サビ系) L=3200	—	段	
	石段-B	■	花コウ岩 (サビ系) L=2600	—	段	
デッキ工						
眺望デッキ	眺望デッキ	■	—	—	基	
施設整備／修景施設整備工						
石組工	景石-A	■	花コウ岩 (サビ系) 雑石 3.0t級	5.0	個	
	景石-B	■	花コウ岩 (サビ系) 雑石 1.0t級	10.0	個	
	景石-C	■	花コウ岩 (サビ系) 雑石 0.5t級	11.0	個	
	石植	■	花コウ岩 (白系) 板石	—	式	
袖垣・垣根工	土壁-A	■	版築	—	m	
	土壁-B	■	土ブロック積	—	式	
	土壁-C	■	土ブロック積	—	式	
	土壁-D	■	土ブロック積	—	式	
水景施設工						
池護岸	蛇かご+土のう	■	蛇かご+土のう	—	m	
	花コウ岩 (サビ系) 雑石	■	花コウ岩 (サビ系) 雑石	—	m	
	7段積	■	7段積	—	m	
	5段積	■	5段積	—	m	
	600□ グレーチング蓋	■	600□ グレーチング蓋	—	箇所	
施設整備／サービス施設整備工						
ベンチ・テーブル工	石ベンチ-A	■	花コウ岩400×490×L	—	基	
	石ベンチ-B	■	花コウ岩400×490×L	—	基	
	野外卓-A	■	割石+FRPグレーチング	—	基	
	野外卓-B	■	割石+FRPグレーチング	—	基	
施設整備／管理施設整備工						
門扉工	門扉-B	■	—	1.0	箇所	
	階段手摺	■	H=800	2.0	箇所	
車止め工	車止め-A	●	φ375×352	—	基	
	車止め-B	●	φ200×450	1.0	基	
施設整備／建築施設組立設置工						
四阿工	休憩所	■	—	—	棟	
	作業場	■	—	—	棟	

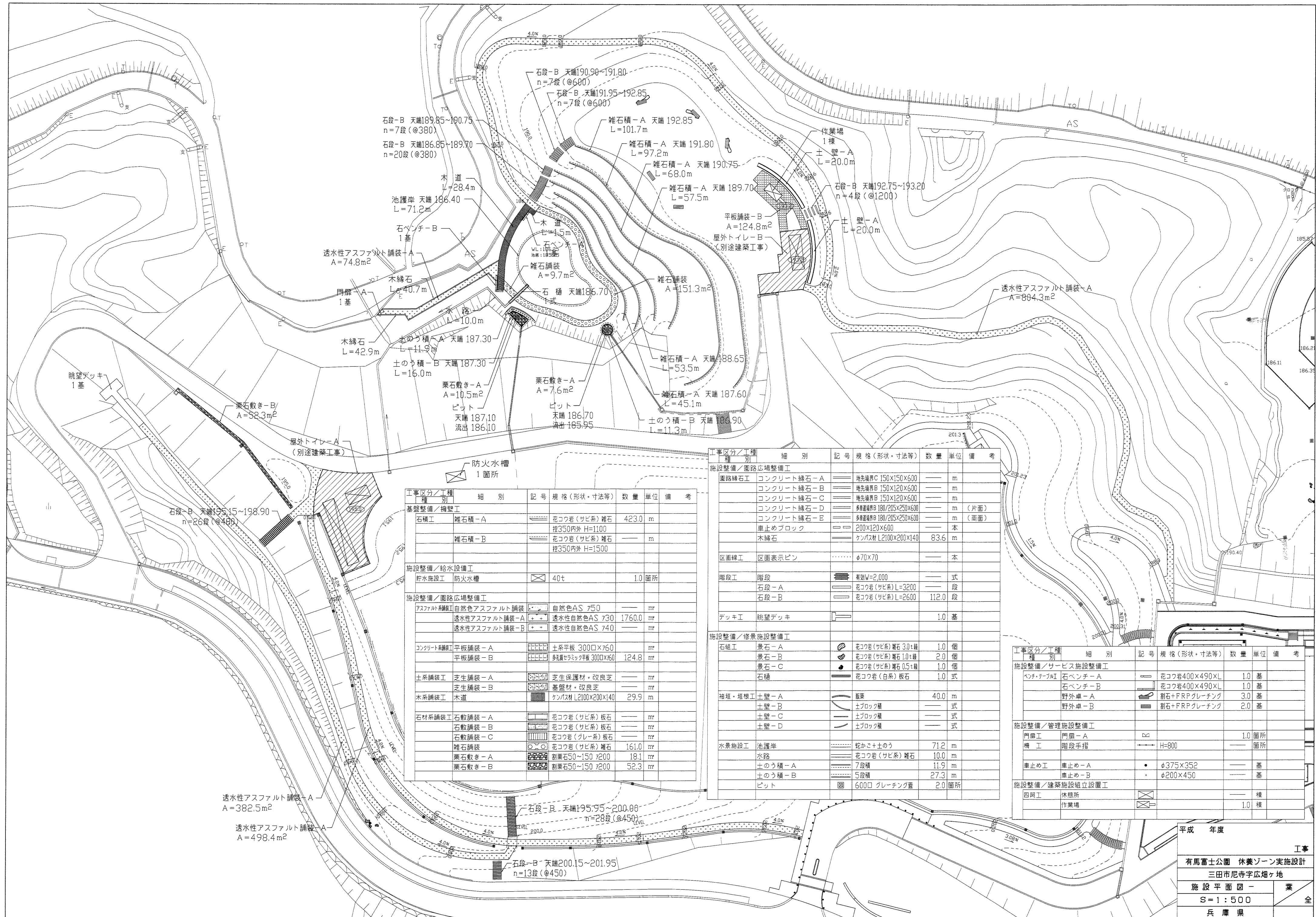
平成	年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		
三田市尼寺字広畑ヶ地		
施設平面図		葉
S=1:250		全
兵庫県		

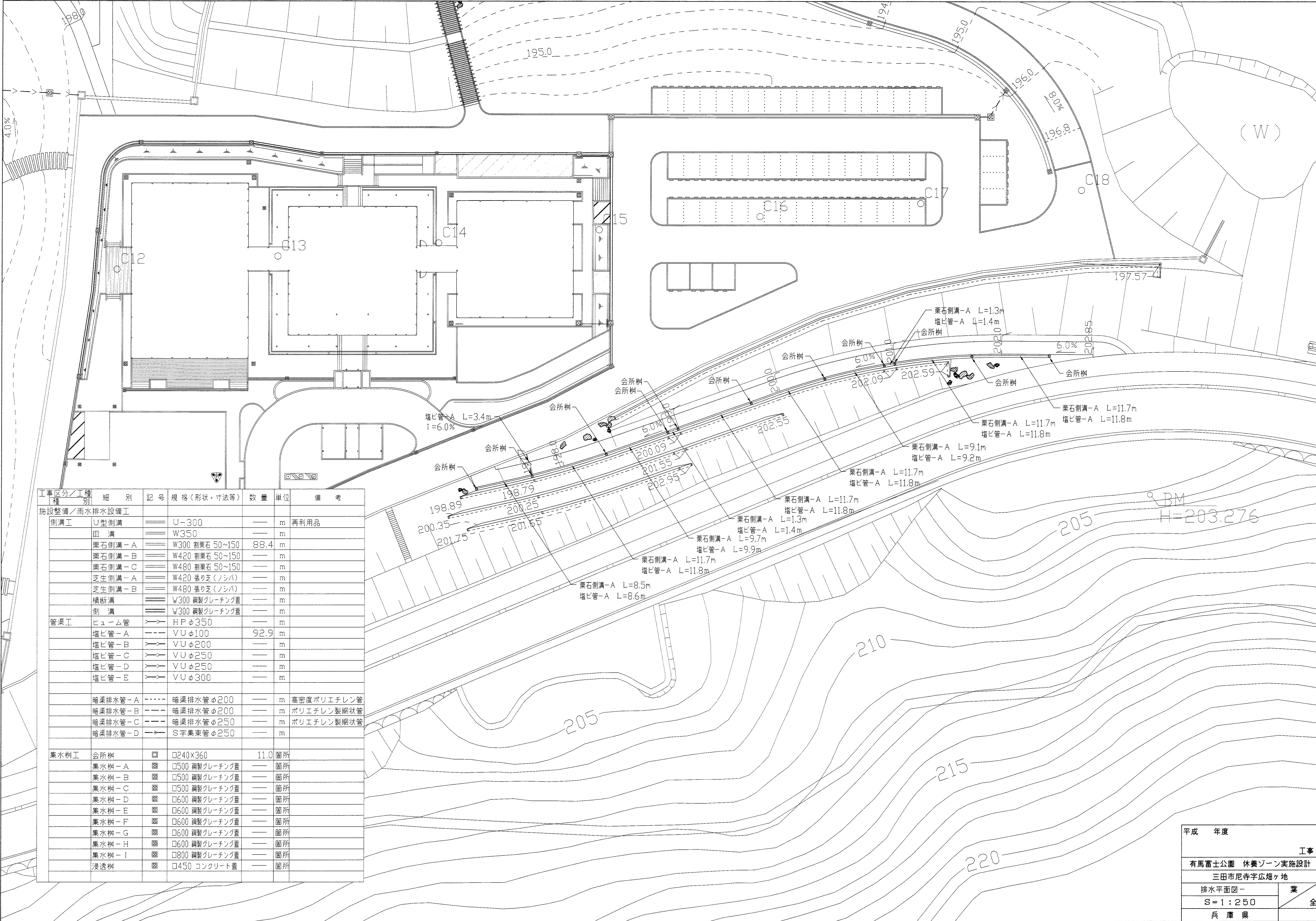


工事区分／工種 種 別	細 別	記 号	規 格 (形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
基礎整備／擁壁工						
石積工	雑石積-A	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=1100	—	m	
	雑石積-B	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=1500	—	m	
	雑石積-C	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 控350内外 H=350~1100	1	式	
施設整備／園路広場整備工						
アスファルト系舗装工	排水性アスファルト舗装	〰〰〰	透水性自然色AS 730	42.3	m ²	
	自然色アスファルト舗装	〰〰〰	自然色AS 750	—	m ²	
	透水性アスファルト舗装-A	〰〰〰	透水性自然色AS 730	911.6	m ²	
	透水性アスファルト舗装-B	〰〰〰	透水性自然色AS 740	—	m ²	
コンクリート系舗装工	平板舗装-A	〰〰〰	土系平板 300□×760	60.5	m ²	
	平板舗装-B	〰〰〰	多孔質セラミック平板 300□×760	—	m ²	
土系舗装工	芝生舗装-A	〰〰〰	芝生保護材・改良芝	—	m ²	
	芝生舗装-B	〰〰〰	基盤材・改良芝	—	m ²	
木系舗装工	木道	〰〰〰	ケンパス材 L2100×200×140	—	m	
石材系舗装工	石敷舗装-A	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 板石	182.0	m ²	
	石敷舗装-B	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 板石	364.3	m ²	
	石敷舗装-C	〰〰〰	花コウ岩 (グレー系) 板石	21.6	m ²	
	雑石舗装	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石	—	m ²	
	栗石敷き-A	〰〰〰	割栗石50~150 7200	—	m ²	
	栗石敷き-B	〰〰〰	割栗石50~150 7200	—	m ²	
	石目地-A	〰〰〰	花コウ岩 (白系) 板石	5.0	m	
園路縁石工	石目地-B	〰〰〰	花コウ岩 (白系) 板石	16.0	m	
	コンクリート縁石-A	〰〰〰	地先境界C 150×150×600	—	m	
	コンクリート縁石-B	〰〰〰	地先境界B 150×120×600	10.8	m	
	コンクリート縁石-C	〰〰〰	地先境界B 150×120×600	—	m	
	コンクリート縁石-D	〰〰〰	歩道境界B 180/205×250×600	10.6	m (片面)	
	コンクリート縁石-E	〰〰〰	歩道境界B 180/205×250×600	—	m (両面)	
	車止めブロック	〰〰〰	200×120×600	—	本	
区画線工	木縁石	〰〰〰	ケンパス材 L2100×200×140	—	m	
	区画表示ピン	〰〰〰	φ70×70	—	本	

工事区分／工種 種 別	細 別	記 号	規 格 (形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
施設整備／園路広場整備工						
階段工	階段	〰〰〰	有効W=2,000	—	式	
	石段-A	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) L=3200	21.0	段	
	石段-B	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) L=2600	54.0	段	
デッキ工	眺望デッキ	〰〰〰		—	基	
施設整備／修景施設整備工						
石組工	景石-A	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 3.0t級	—	個	
	景石-B	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 1.0t級	—	個	
	景石-C	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石 0.5t級	—	個	
	石樋	〰〰〰	花コウ岩 (白系) 板石	—	式	
袖垣・垣根工	土壁-A	〰〰〰	版築	—	m	
	土壁-B	〰〰〰	土ブロック積	1	式	
	土壁-C	〰〰〰	土ブロック積	1	式	
	土壁-D	〰〰〰	土ブロック積	1	式	
水景施設工	池護岸	〰〰〰	蛇かご+土のう	—	m	
	水路	〰〰〰	花コウ岩 (サビ系) 雑石	—	m	
	土のう積-A	〰〰〰	7段積	—	m	
	土のう積-B	〰〰〰	5段積	—	m	
	ビット	〰〰〰	600□ グレーチング蓋	—	箇所	
施設整備／サービス施設整備工						
ベンチ・テーブル工	石ベンチ-A	〰〰〰	花コウ岩400×490×L	—	基	
	石ベンチ-B	〰〰〰	花コウ岩400×490×L	—	基	
	野外卓-A	〰〰〰	割石+FRPグレーチング	—	基	
	野外卓-B	〰〰〰	割石+FRPグレーチング	—	基	
施設整備／管理施設整備工						
構 工	階段手摺	〰〰〰	H=800	—	箇所	
車止め工	車止め-A	〰〰〰	φ375×352	30.0	基	
	車止め-B	〰〰〰	φ200×450	—	基	
施設整備／建築施設組立設置工						
四角工	休憩所	〰〰〰		1.0	棟	
	作業場	〰〰〰		—	棟	

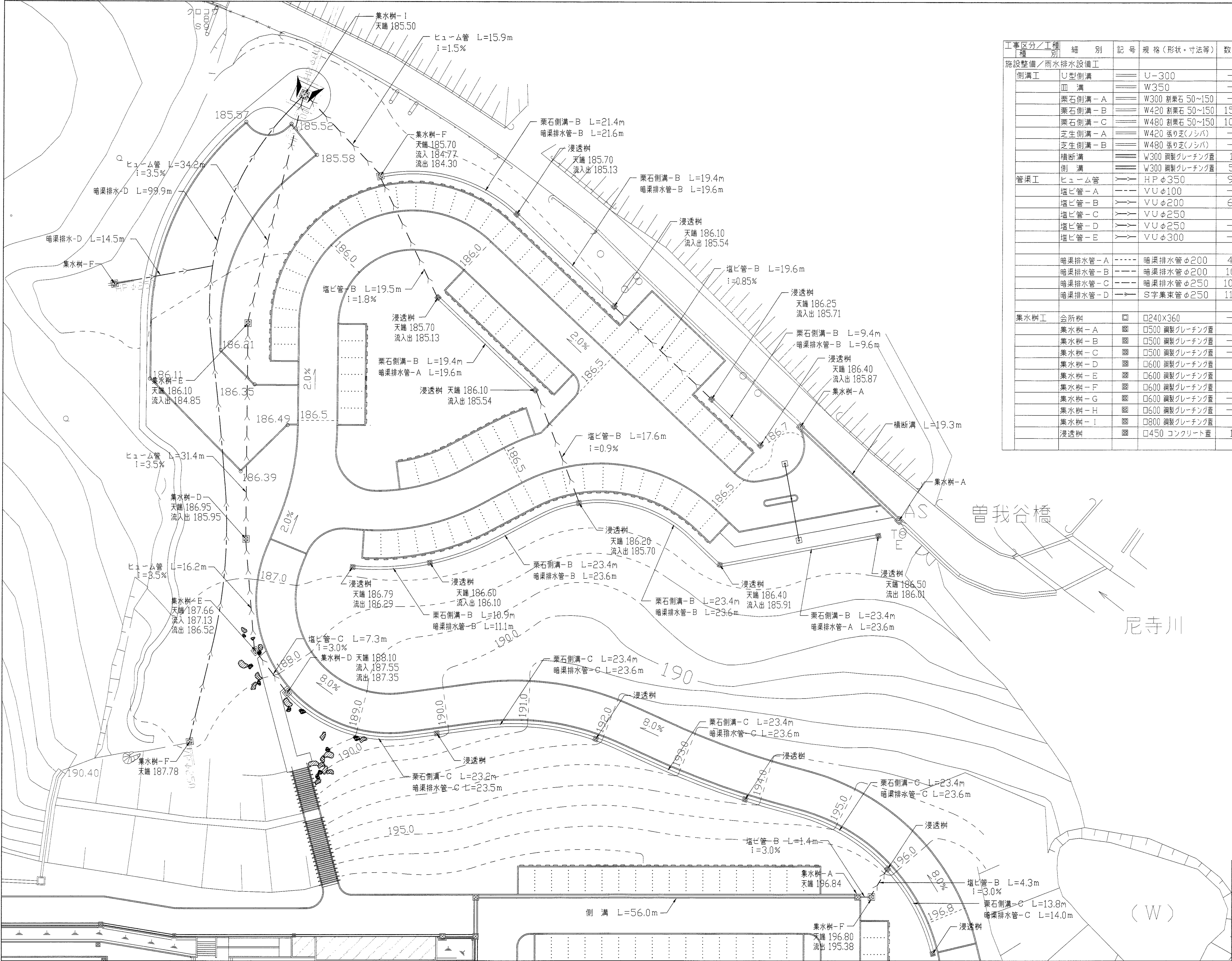
平成 年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
三田市尼寺字広畑ヶ地	
施設平面図 -	葉
S=1:500	全
兵 庫 県	





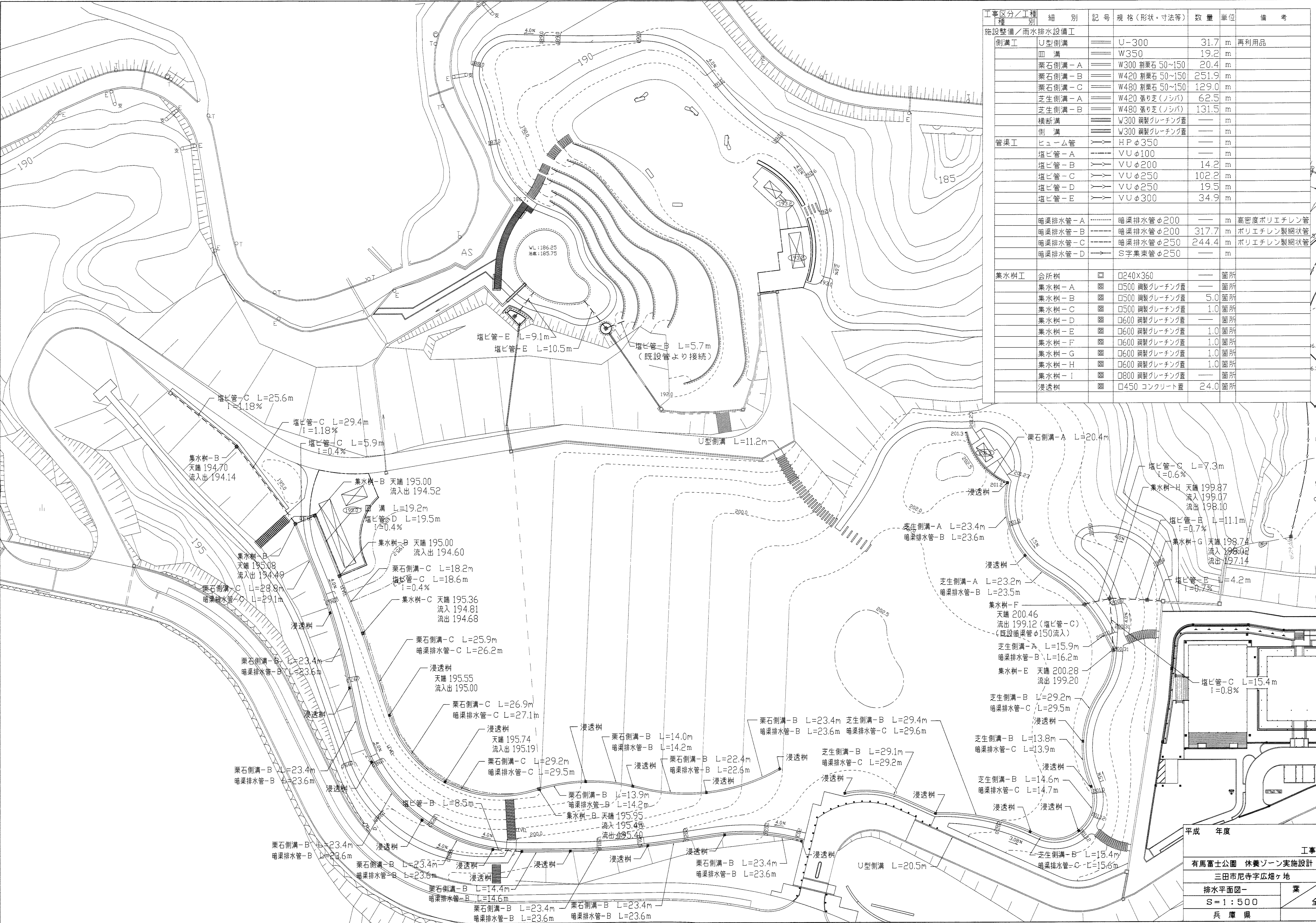
工事区分／工程別	細別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
施設整備／雨水排水設備工						
側溝工	U型側溝	U-300		—	m	再利用品
	皿溝	W350		—	m	
	栗石側溝-A	W300 割栗石 50~150		88.4	m	
	栗石側溝-B	W420 割栗石 50~150		—	m	
	栗石側溝-C	W480 割栗石 50~150		—	m	
	芝生側溝-A	W420 張り芝(ノシバ)		—	m	
	芝生側溝-B	W480 張り芝(ノシバ)		—	m	
	横断溝	W300 鋼製グレーチング蓋		—	m	
	側溝	W300 鋼製グレーチング蓋		—	m	
管渠工	ビューム管	HPφ350		—	m	
	塩ビ管-A	VUφ100		92.9	m	
	塩ビ管-B	VUφ200		—	m	
	塩ビ管-C	VUφ250		—	m	
	塩ビ管-D	VUφ250		—	m	
	塩ビ管-E	VUφ300		—	m	
	暗渠排水管-A	暗渠排水管φ200		—	m	高密度ポリエチレン管
	暗渠排水管-B	暗渠排水管φ200		—	m	ポリエチレン製網状管
	暗渠排水管-C	暗渠排水管φ250		—	m	ポリエチレン製網状管
	暗渠排水管-D	S字集束管φ250		—	m	
集水樹工	会所樹	□240×360		11.0	箇所	
	集水樹-A	⊗500 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-B	⊗500 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-C	⊗500 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-D	⊗600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-E	⊗600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-F	⊗600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-G	⊗600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-H	⊗600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-I	⊗800 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	浸透樹	⊗450 コンクリート蓋		—	箇所	

平成	年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		
三田市尼寺字広畑ヶ地		
排水平面図-		葉
S=1:250		全
兵庫県		



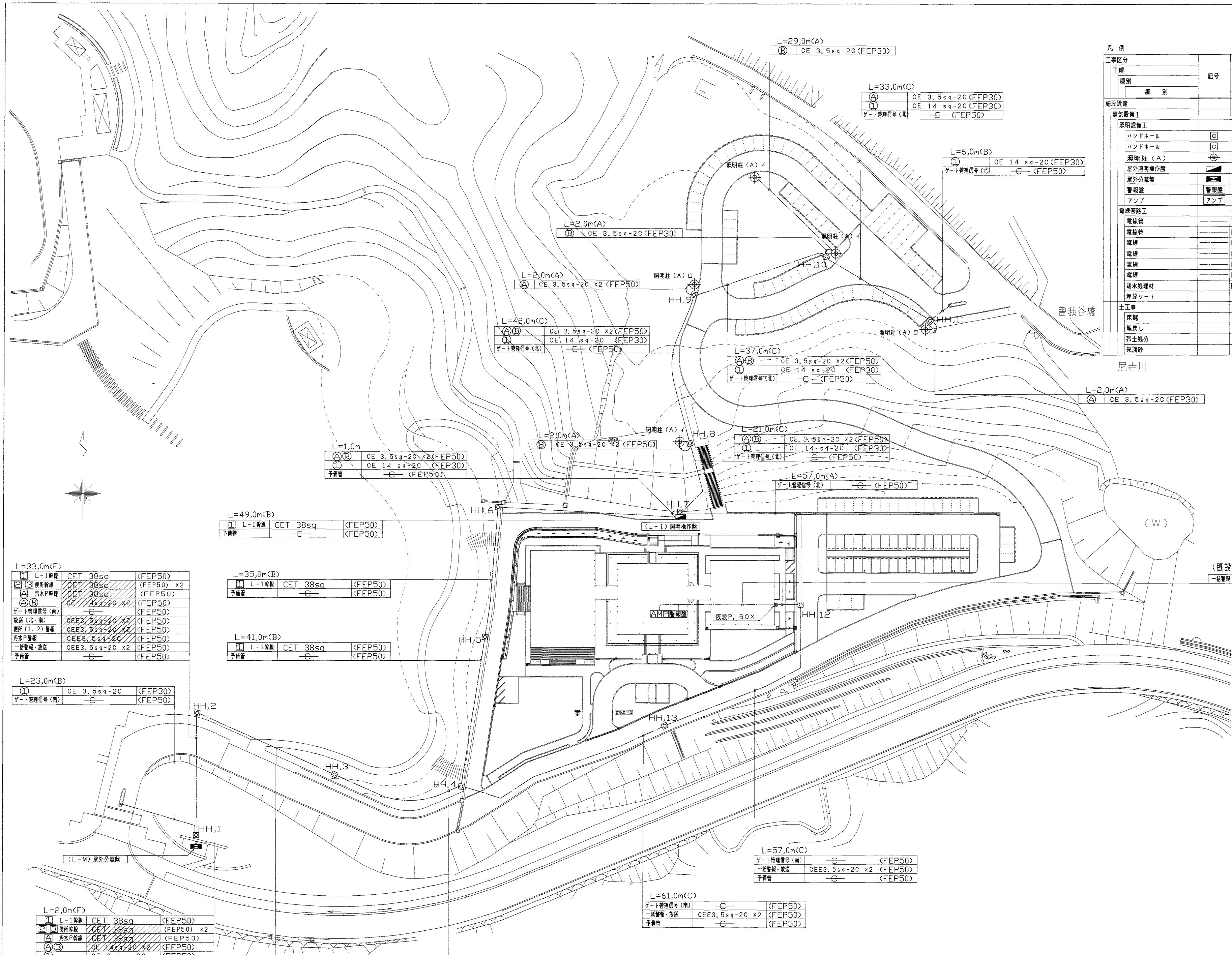
工事区分／工種	種別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
施設整備／雨水排水設備工						
側溝工	U型側溝	≡≡≡	U-300	—	m	再利用品
	皿溝	≡≡≡	W350	—	m	
	栗石側溝-A	≡≡≡	W300 割栗石 50~150	—	m	
	栗石側溝-B	≡≡≡	W420 割栗石 50~150	150.7	m	
	栗石側溝-C	≡≡≡	W480 割栗石 50~150	107.2	m	
	芝生側溝-A	≡≡≡	W420 張り芝(ノシバ)	—	m	
	芝生側溝-B	≡≡≡	W480 張り芝(ノシバ)	—	m	
	横断溝	≡≡≡	W300 鋼製グレーチング蓋	19.3	m	
	側溝	≡≡≡	W300 鋼製グレーチング蓋	56.0	m	
	側溝	≡≡≡	W300 鋼製グレーチング蓋	56.0	m	
管渠工	ヒューム管	➤➤➤	HP φ350	97.7	m	
	塩ビ管-A	---	VU φ100	—	m	
	塩ビ管-B	➤➤➤	VU φ200	62.4	m	
	塩ビ管-C	➤➤➤	VU φ250	7.3	m	
	塩ビ管-D	➤➤➤	VU φ250	—	m	
	塩ビ管-E	➤➤➤	VU φ300	—	m	
	暗渠排水管-A	----	暗渠排水管 φ200	43.2	m	高密度ポリエチレン管
	暗渠排水管-B	----	暗渠排水管 φ200	109.1	m	ポリエチレン製網状管
	暗渠排水管-C	----	暗渠排水管 φ250	108.3	m	ポリエチレン製網状管
	暗渠排水管-D	➤➤➤	S字集束管 φ250	114.4	m	
集水樹工						
	会所樹	□	□240×360	—	箇所	
	集水樹-A	⊗	□500 鋼製グレーチング蓋	3.0	箇所	
	集水樹-B	⊗	□500 鋼製グレーチング蓋	—	箇所	
	集水樹-C	⊗	□500 鋼製グレーチング蓋	—	箇所	
	集水樹-D	⊗	□600 鋼製グレーチング蓋	2.0	箇所	
	集水樹-E	⊗	□600 鋼製グレーチング蓋	2.0	箇所	
	集水樹-F	⊗	□600 鋼製グレーチング蓋	4.0	箇所	
	集水樹-G	⊗	□600 鋼製グレーチング蓋	—	箇所	
	集水樹-H	⊗	□600 鋼製グレーチング蓋	—	箇所	
	集水樹-I	⊗	□800 鋼製グレーチング蓋	1.0	箇所	
	浸透樹	⊗	□450 コンクリート蓋	16.0	箇所	

平成 年度		工事	
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計			
三田市尼寺字広畑ヶ地			
排水平面図ー		葉	全
S = 1 : 250			
兵 庫 県			



工事区分／工種	種別	細別	記号	規格(形状・寸法等)	数量	単位	備考
施設整備／雨水排水設備工							
側溝工	U型側溝	側溝	U-300	U-300	31.7	m	再利用品
		側溝	W350	W350	19.2	m	
	栗石側溝	栗石側溝-A	W300 割栗石	50~150	20.4	m	
		栗石側溝-B	W420 割栗石	50~150	251.9	m	
		栗石側溝-C	W480 割栗石	50~150	129.0	m	
		芝生側溝-A	W420 張り芝(ノシバ)		62.5	m	
	横断溝	横断溝	W300 鋼製グレーチング蓋		—	m	
		側溝	W300 鋼製グレーチング蓋		—	m	
管渠工	ビューム管	ビューム管-A	HP φ350		—	m	
		塩ビ管-A	VU φ100		—	m	
	塩ビ管	塩ビ管-B	VU φ200		14.2	m	
		塩ビ管-C	VU φ250		102.2	m	
		塩ビ管-D	VU φ250		19.5	m	
		塩ビ管-E	VU φ300		34.9	m	
	暗渠排水管	暗渠排水管-A	暗渠排水管 φ200		—	m	高密度ポリエチレン管
		暗渠排水管-B	暗渠排水管 φ200		317.7	m	ポリエチレン製網状管
		暗渠排水管-C	暗渠排水管 φ250		244.4	m	ポリエチレン製網状管
		暗渠排水管-D	S字集束管 φ250		—	m	
集水樹工	会所樹	会所樹	□ 240x360		—	箇所	
		集水樹-A	□ 500 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-B	集水樹-B	□ 500 鋼製グレーチング蓋		5.0	箇所	
		集水樹-C	□ 500 鋼製グレーチング蓋		1.0	箇所	
		集水樹-D	□ 600 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
	集水樹-E	集水樹-E	□ 600 鋼製グレーチング蓋		1.0	箇所	
		集水樹-F	□ 600 鋼製グレーチング蓋		1.0	箇所	
		集水樹-G	□ 600 鋼製グレーチング蓋		1.0	箇所	
		集水樹-H	□ 600 鋼製グレーチング蓋		1.0	箇所	
	集水樹-I	集水樹-I	□ 800 鋼製グレーチング蓋		—	箇所	
		浸透樹	□ 450 コンクリート蓋		24.0	箇所	

平成	年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		葉
三田市尼寺字広畑ヶ地		全
排水平面図-		
S=1:500		
兵庫 県		



凡 例					
工事区分		記号	規 格 (形状寸法)	数 量	単 位
工 種					備 考
種 別					
細 別					
施設設備					
電気設備工					
照明設備工					
ハンドホール	□	国交省型番 H1-6 (R2K-60)	11	箇所	HH3~HH13
ハンドホール	□	国交省型番 H1-9 (R2K-60)	2	箇所	HH1, HH2
照明柱 (A)	⊕	HID150W	5	台	
屋外照明操作盤	⬢	〈L-1〉	1	面	
屋外分電盤	⬢	〈L-M〉	1	面	
警報盤	⬢	3 窓用	1	面	建物内
アンプ	アンプ	60W 卓上型	1	面	建物内
電線管路工					
電線管	---	FEP30	229	m	
電線管	---	FEP50	1,626	m	
電線	---	EM-CE 3.5sq-2C	299	m	
電線	---	EM-CE 14sq-2C	140	m	
電線	---	EM-CET 38sq	237	m	
電線	---	EM-CEE 3.5sq-2C	500	m	
端木処理材	---	EM-CET 38sq	2	組	
埋設シート	---	電気用 W=150mm 2倍折	695	m	
土工事					
床間			292.0	m ³	
埋戻し			222.0	m ³	
熟土処分			71.0	m ³	
保護砂			71.0	m ³	

- 注記。
1. 特記なき給中埋設配管深さは、GL-600以上とする。
2. 電線は、エコケーブルとする。
3. L= mは配管配線距離、()内は配管基礎タイプを示す。
4. 内は、別途工事とする。

L=33,0m(F)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
2 3 便所幹線	CET 38sq	(FEP50) x2
A 汚水P幹線	CET 38sq	(FEP50)
A,B CE 14sq-2C x2	CE 14sq-2C	〈FEP50〉
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
放送 (北・南)	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
便所 (1, 2) 警報	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
汚水P警報	CEE3.5sq-2C	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=23,0m(B)		
1 CE 3.5sq-2C	CE 3.5sq-2C	〈FEP30〉
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉

L=49,0m(B)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=35,0m(B)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=41,0m(B)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=2,0m(F)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
2 3 便所幹線	CET 38sq	(FEP50) x2
A 汚水P幹線	CET 38sq	(FEP50)
A,B CE 14sq-2C x2	CE 14sq-2C	〈FEP50〉
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
放送 (北・南)	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
便所 (1, 2) 警報	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
汚水P警報	CEE3.5sq-2C	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=41,0m(D)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=36,0m(D)		
1 L-1幹線	CET 38sq	〈FEP50〉
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

L=61,0m(C)		
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

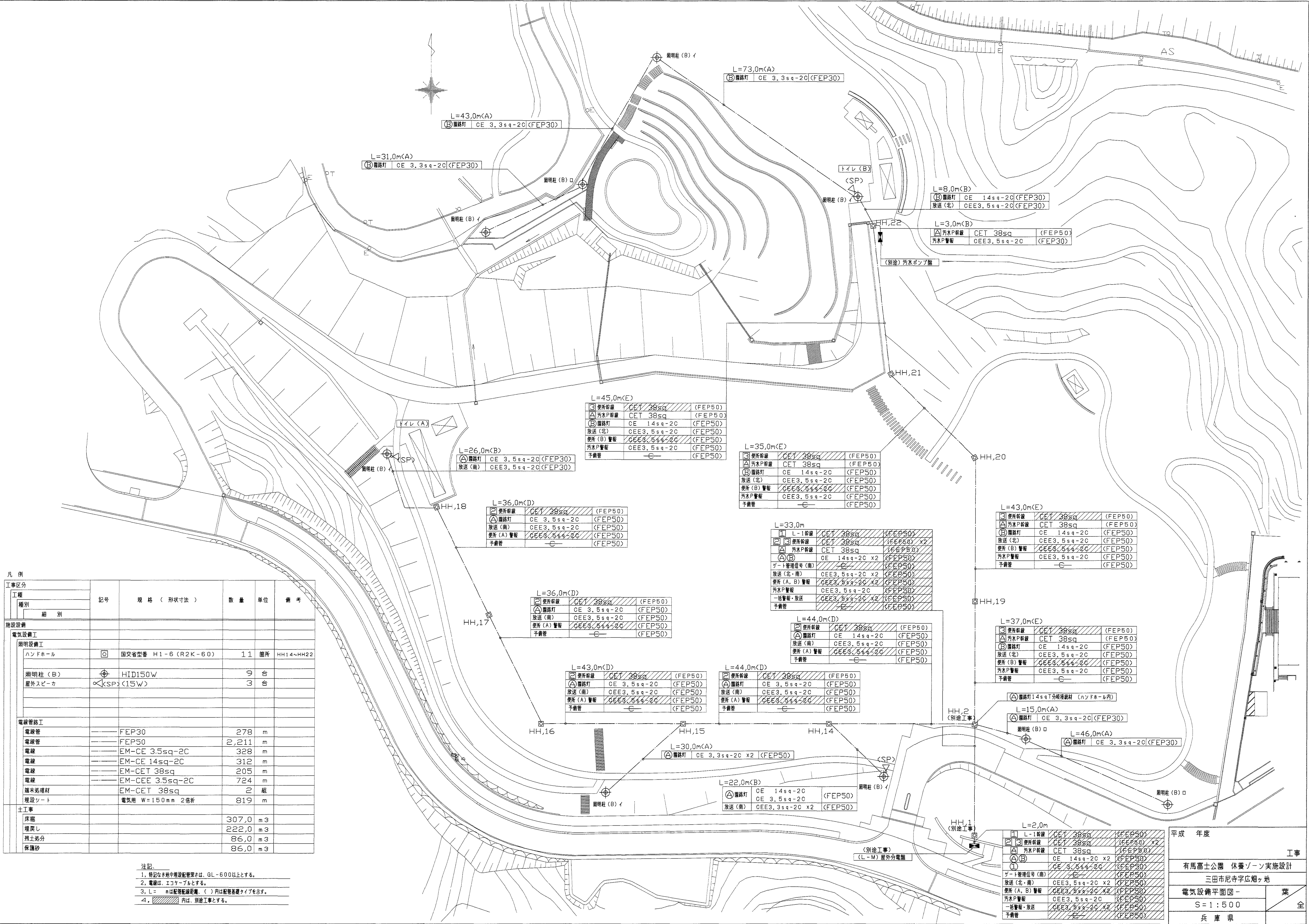
L=57,0m(C)		
ゲート管理信号 (南)	—C—	〈FEP50〉
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP50〉
予備管	—C—	〈FEP50〉

(既設配管) L=40,0m		
一括警報・放送	CEE3.5sq-2C x2	〈FEP30〉

平成 年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
三田市尼寺字広畑ヶ地	
電気設備平面図 -	葉
S=1:500	全
兵 庫 県	

凡 例					
工事区分					
工種	記号	規 格 (形状寸法)	数 量	単 位	備 考
種 別					
細 別					
施設設備					
電気設備工					
照明設備工					
ハンドホール	⊙	国交省型番 H1-6 (R2K-60)	11	箇所	HH14~HH22
照明柱 (B)	⊕	HID150W	9	台	
屋外スピーカ	◁KSP>	15W	3	台	
電線管路工					
電線管	---	FEP30	278	m	
電線管	---	FEP50	2,211	m	
電線	---	EM-CE 3.5sq-2C	328	m	
電線	---	EM-CE 14sq-2C	312	m	
電線	---	EM-CET 38sq	205	m	
電線	---	EM-CEE 3.5sq-2C	724	m	
端未処理材	---	EM-CET 38sq	2	組	
埋設シート	---	電気用 W=150mm 2倍折	819	m	
土工					
床掘			307.0	m ³	
埋戻し			222.0	m ³	
残土処分			86.0	m ³	
保護砂			86.0	m ³	

注記、
 1. 特記なき地中埋設配管深さは、GL-600以上とする。
 2. 電線は、エコープルとする。
 3. L= mは配管配線距離、()内は配管基礎タイプを示す。
 4. 内は、別途工事とする。



平成 年度		工事	
		有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
		三田市尼寺字広畑ヶ地	
		電気設備平面図 -	
		S=1:500	
		兵 庫 県	
		葉 全	

凡 例

工事区分		記号	規 格 (形状寸法)	数 量	単 位	備 考
工 種	種 別					
	細 別					
施設設備						
電気設備工						
照明設備工						
ハンドホール (既設)		⊙ キ	セパレータのみ新設 (H1-9)	11	箇所	HH*1~HH*13
ハンドホール		⊙	国交省型番 H1-9 (R2K-60)	1	箇所	HH23
照明柱 (A)		⊕	HID150W	12	台	
屋外引込開閉器箱		⬢	〈LM-W〉	1	面	
構内カラーコンクリート柱		●	12m-19cm-350kg	1	本	縦かせ、支線共
電線管路工						
電線管		——	FEP50	220	m	
電線管		——	FEP80	75	m	
電線管 (構内柱立上り部)		——	PEG36	3	m	
電線管 (構内柱立上り部)		——	PEG54	5	m	
電線管 (構内柱立上り部)		——	PEG82	2	m	
電線		——	EM-CE 14sq-2C	1,076	m	
電線		——	EM-CET 38sq	539	m	
電線		——	EM-CET 150sq	539	m	
電線 (構内柱立上り部)		——	EM-CET 14sq	3	m	
電線 (構内柱立上り部)		——	EM-CET 38sq	5	m	
電線 (構内柱立上り部)		——	EM-CET 150sq	2	m	
直接接続材		——	EM-CET 38sq	1	組	
直接接続材		——	EM-CET 150sq	1	組	
端末処理材		——	EM-CET 38sq	2	組	
端末処理材		——	EM-CET 150sq	2	組	
埋設シート		——	電気用 W=150mm 2倍折	78	m	
土工事						
床掘				40,0	m ³	
埋戻し				28,0	m ³	
残土処分				12,0	m ³	
保護砂				12,0	m ³	

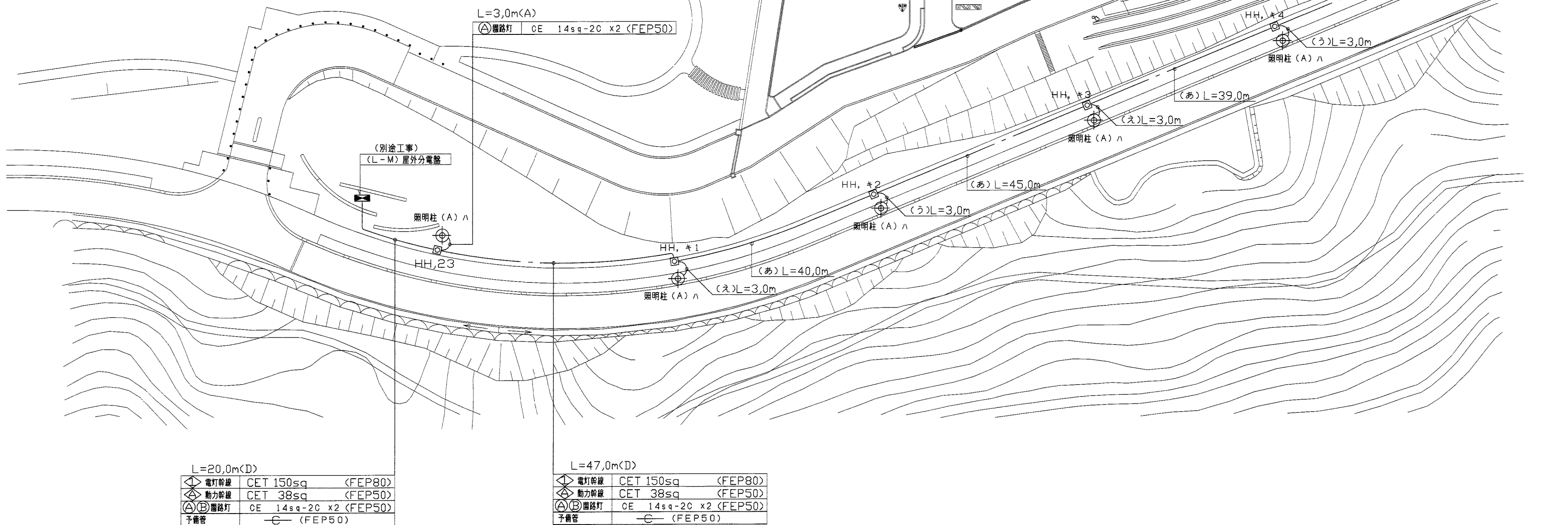
注記

1. 特記なき地中埋設配管深さは、GL-600以上とする。

2. 電線は、エコケーブルとする。

3. L= mは配管配線距離、()内は配管基礎タイプを示す。

4. 内は、別途工事とする。



(あ)	(既設配管)
⬢ 電灯幹線	CET 150sq
⬢ 動力幹線	CET 38sq
(A)(B) 照明灯	CE 14sq-2C x2

(い)	(既設配管)
⬢ 電灯幹線	CET 150sq
⬢ 動力幹線	CET 38sq
(B) 照明灯	CE 14sq-2C

(う)	(既設配管)
(A) 照明灯	CE 14sq-2C x2

(え)	(既設配管)
(B) 照明灯	CE 14sq-2C x2

(お)	(既設配管)
(A) 照明灯	CE 14sq-2C

(か)	(既設配管)
(B) 照明灯	CE 14sq-2C

平成 年度

工事

有馬富士公園 休養ゾーン実施設計

三田市尼寺字広畑ヶ地

電気設備平面図 -

葉

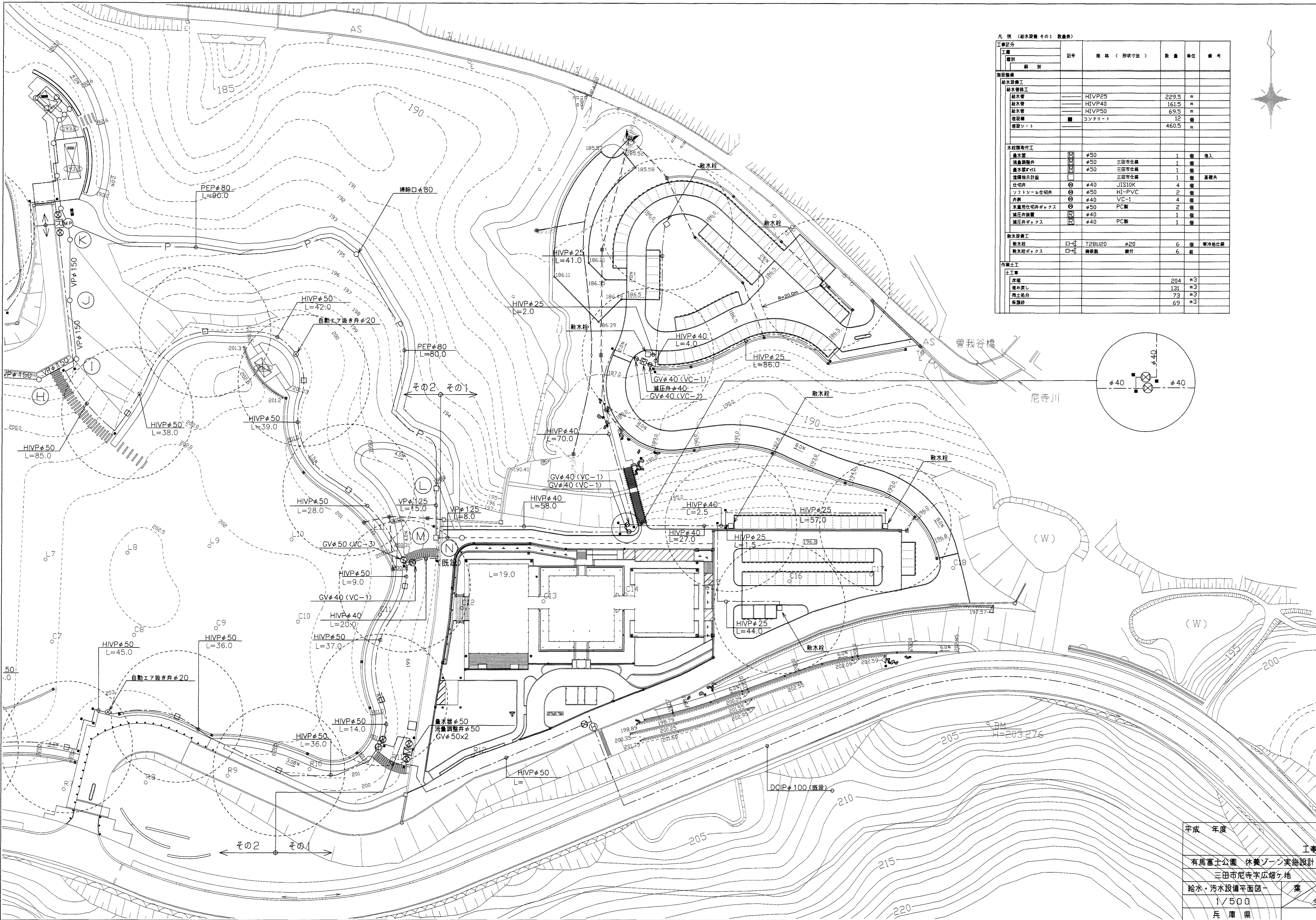
S=1:500

全

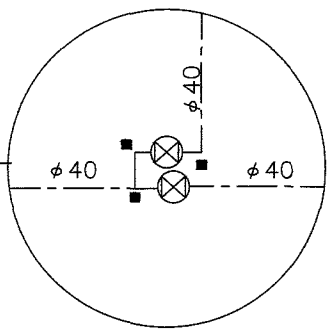
兵庫 県



平成 年度	
工事	
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
三田市尼寺字広畑ヶ地	
給水・汚水設備平面図ー	業
1/1000	全
兵庫県	



凡 例 (給水設備 その1 数量表)					
工事区分					
工種	記号	規格 (形状寸法)	数量	単位	備考
施設整備					
給水設備工					
給水管		HIVP25	229.5	m	
給水管		HIVP40	161.5	m	
給水管		HIVP50	69.5	m	
埋設機		コンクリート	12	個	
埋設シート			460.5	m	
水栓設置工					
水栓	M	φ50	1	個	借入
流量調整弁	M	φ50 三田市仕様	1	個	
流量調整弁	M	φ50 三田市仕様	1	個	
遠隔指示計器		三田市仕様	1	個	基礎共
仕切弁	◎	φ40 JIS10K	4	個	
ソフトソール仕切弁	◎	φ50 HI-PVC	2	個	
弁鎖	◎	φ40 VC-1	4	個	
水道用仕切弁ボックス	◎	φ50 PC製	2	個	
減圧弁装置	◎	φ40	1	個	
減圧弁ボックス	◎	φ40 PC製	1	個	
散水設備工					
散水栓	□+H	T28U20 φ20	6	個	寒冷地仕様
散水栓ボックス	□+H	鋼鉄製 鋼付	6	個	
作業土工					
土工					
片盛			204	m ³	
埋め戻し			131	m ³	
残土処分			73	m ³	
保通砂			69	m ³	

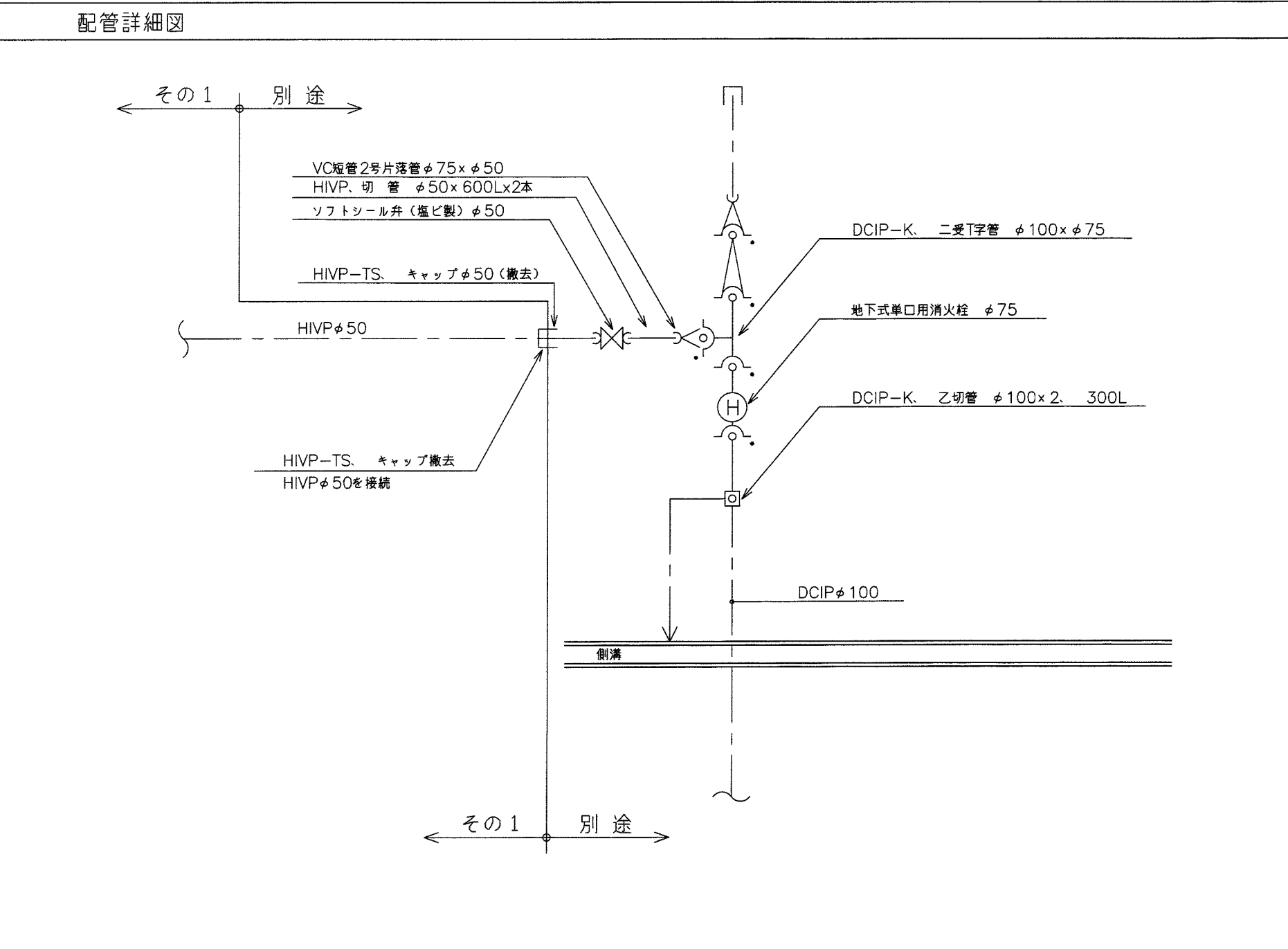
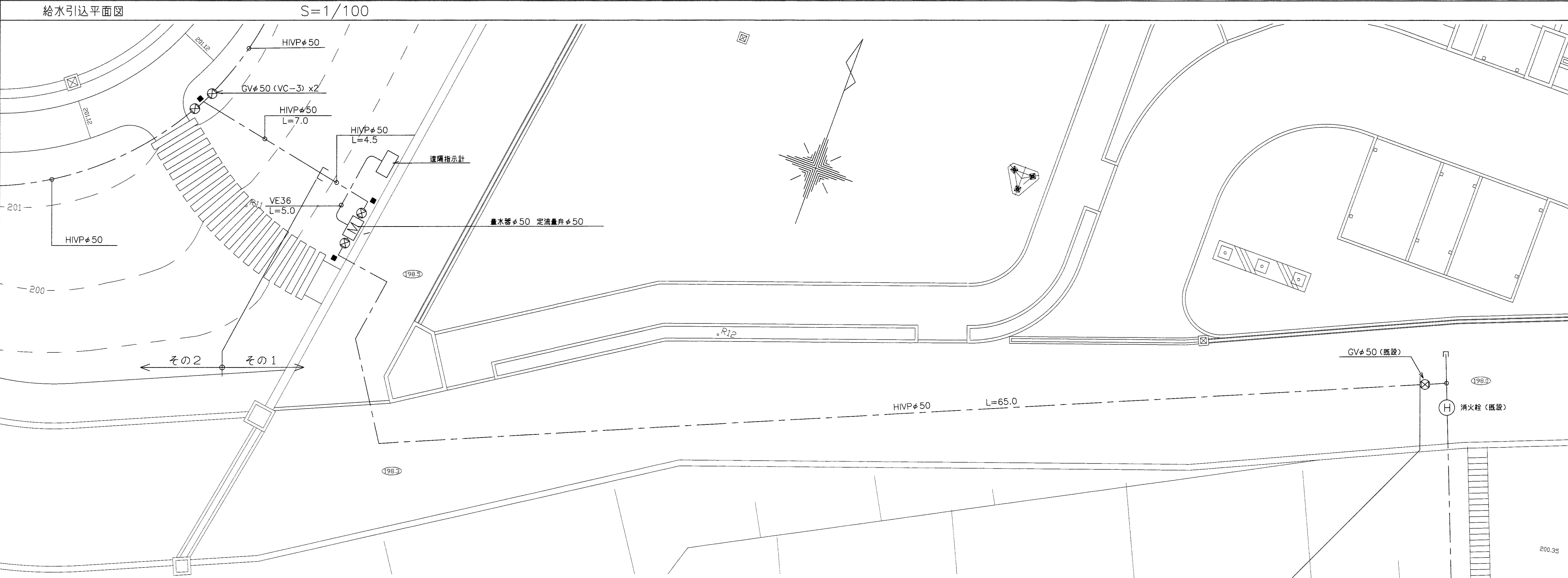


平成 年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
三田市尼寺字広畑ヶ地	
給水・汚水設備平面図	葉
1/500	全
兵庫県	

凡 例		その2				
工事区分		記号	規 格 (形状寸法)	数 量	単 位	備 考
工 種						
種 別						
施 設 部 類						
施設整備						
給水設備工						
給水管	---	HIVP25	94.0	m		
給水管	---	HIVP40	138.0	m		
給水管	---	HIVP50	608.0	m		
埋設機	■	コンクリート製	18.0	個		
埋設シート	---	水道用 W=150mm 2倍折	840.0	m		
水栓取付工						
仕切弁	⊙	φ25 JIS10K	2	個		
仕切弁	⊙	φ40 JIS10K	2	個		
仕切弁	⊙	φ50 JIS10K	8	個		
弁鎖	⊙	φ40 VC-1	4	個		
弁鎖	⊙	φ50 VC-3	8	個		
減圧弁設置	⊙	φ50	2	個		
減圧弁ボックス	⊙	φ50 PC製	2	個		
取水設備工						
取水栓	□	T28U20 φ20	17	個	寒冷地仕様	
取水栓ボックス	□	鋼鉄製 鍍付	17	組		
作業土工						
土工事			1	式		
作業継続給水設備工						
給水設備						
給水管	---	鋼管 HIVPφ20	14	m		
給水管	---	鋼管 HIVPφ25	3.0	m		
給水管	---	埋設 HIVPφ25	24.2	m		
給水管	---	埋設 HIVPφ50	8.0	m		
取水栓	⊙	T200SUN13	6	個	寒冷地仕様	
仕切弁	⊙	φ25 JIS10K	1	個		
仕切弁	⊙	φ50 JIS10K	1	個		
仕切弁鎖	⊙	VC-1	1	個		
仕切弁鎖	⊙	VC-3	1	個		
埋設機	■	コンクリート製	3	個		
埋設シート	---	水道用 W=150mm 2倍折	32.2	m		
土工事			1	式		

凡 例		その2				
工事区分		記号	規 格 (形状寸法)	数 量	単位	備 考
工 種						
種 別						
施 設 部 類						
施設整備						
汚水設備工						
管渠工						
硬質塩化ビニル管		—	VPφ125	21.8	m	
硬質塩化ビニル管		—	VPφ150	166.0	m	
ポリエチレン管		—P—	PEPφ80	170.0	m	
排除口鎖		□C	φ80	1	組	
排除口		□C	φ80	1	組	
汚水幹・マンホール工						
汚水幹		○	H=1200 600 × 600	3	組	
汚水マンホール		○	H=1400 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=1600 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=1700 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=1800 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=2200 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=2600 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=2800 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=3300 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=3600 φ600×φ900	1	組	
汚水マンホール		○	H=3700 φ600×φ900	1	組	
汚水ポンプ設備工						
汚水ポンプ		⊕	3.7kw×2台	1	組	
制御盤		■	屋外自立型	1	個	
マンホール箱		○	D=1500 3号	1	組	
電気設備		---		1	式	
作業土工						
土工事				1	式	

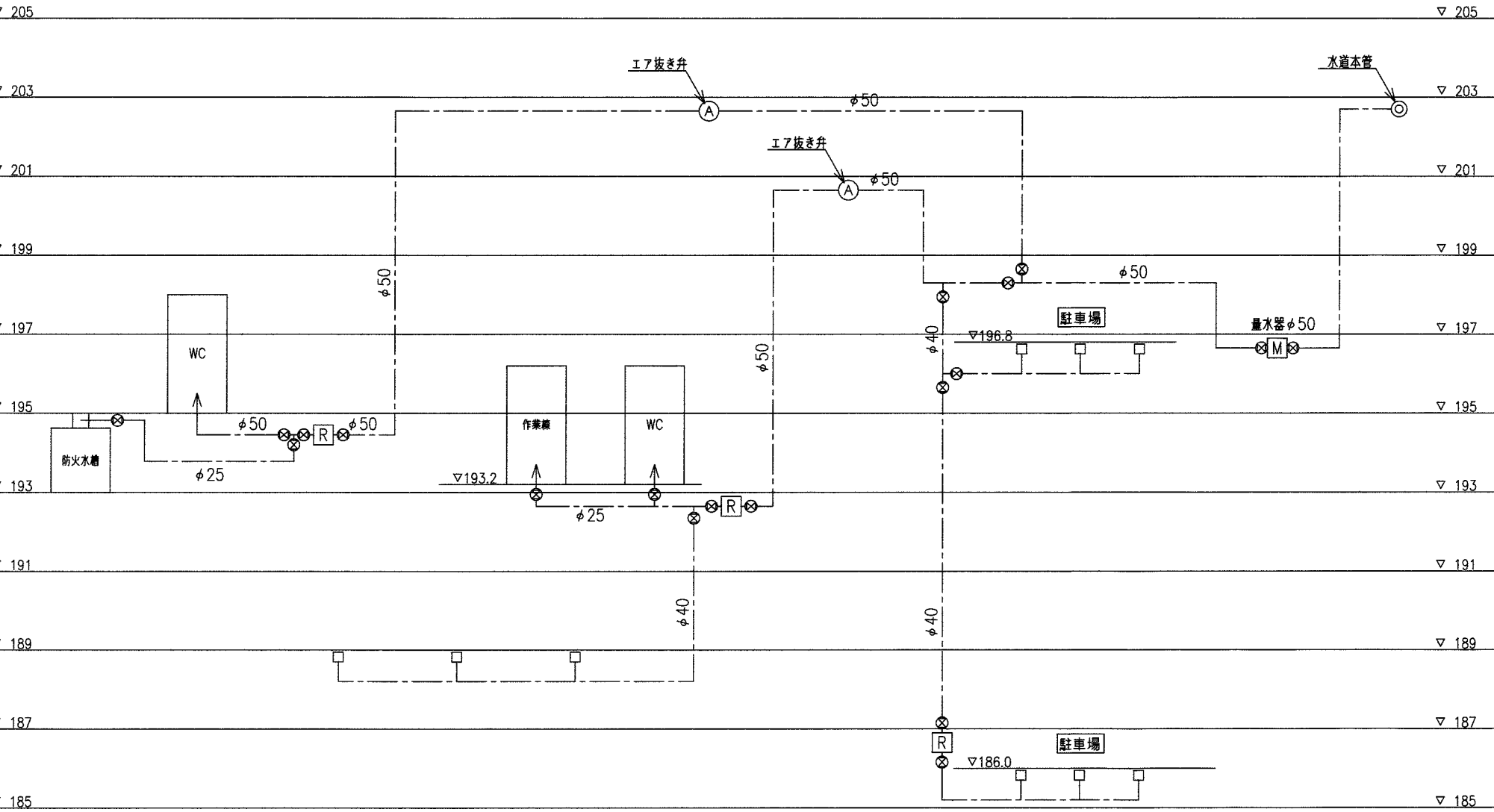




平成 年度		工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		
三田市尼寺字広畑ヶ地		
給水引込平面図	業 全	
1/100		
兵庫 県		

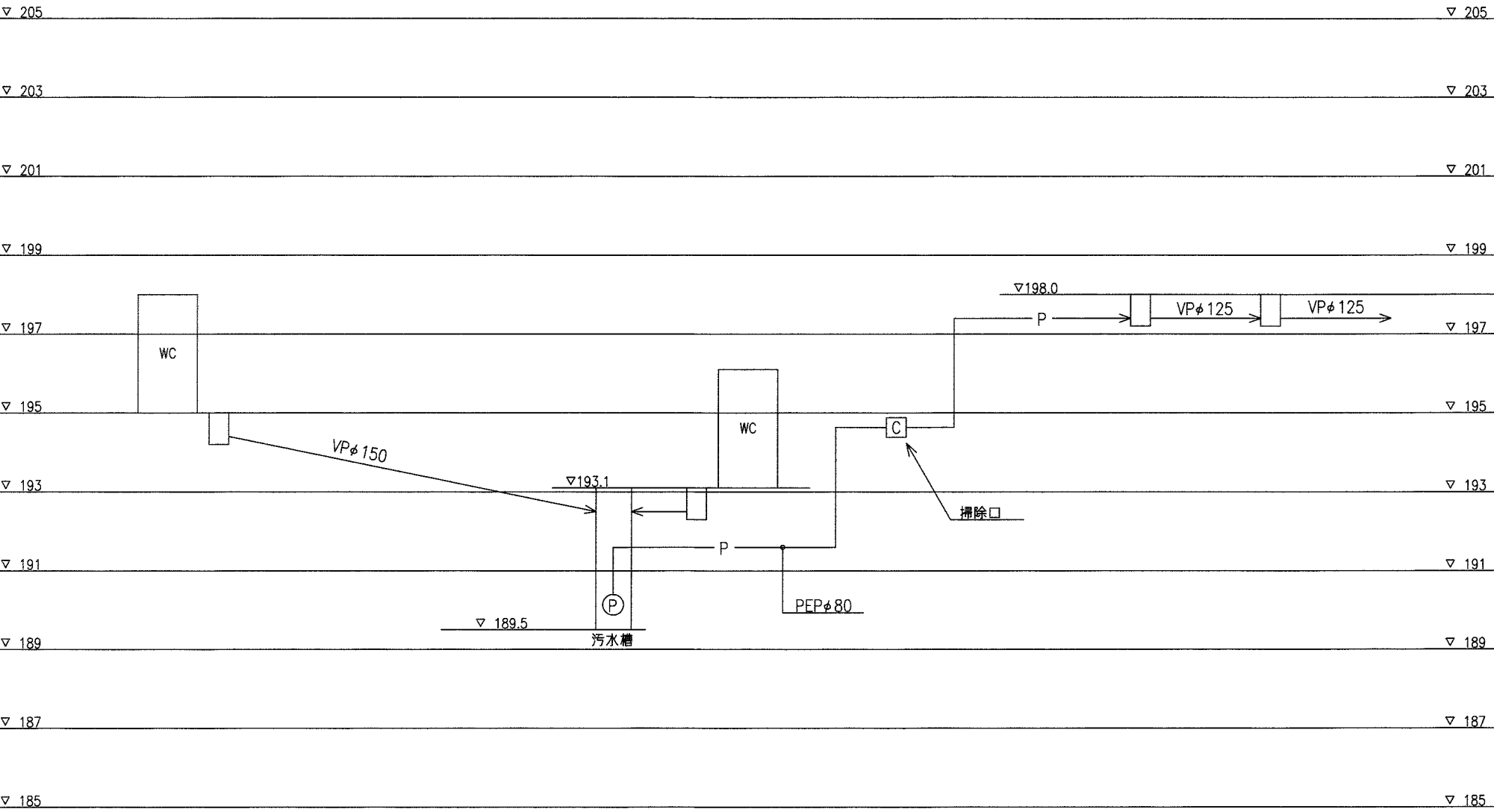
凡 例		
———	上水管	HIVPφ20~φ50
⊗	仕切弁	JIS10Kφ20~φ50
M	量水器	φ50
R	減圧弁	φ40~φ50
A	空気弁	φ20

給水縦断系統図

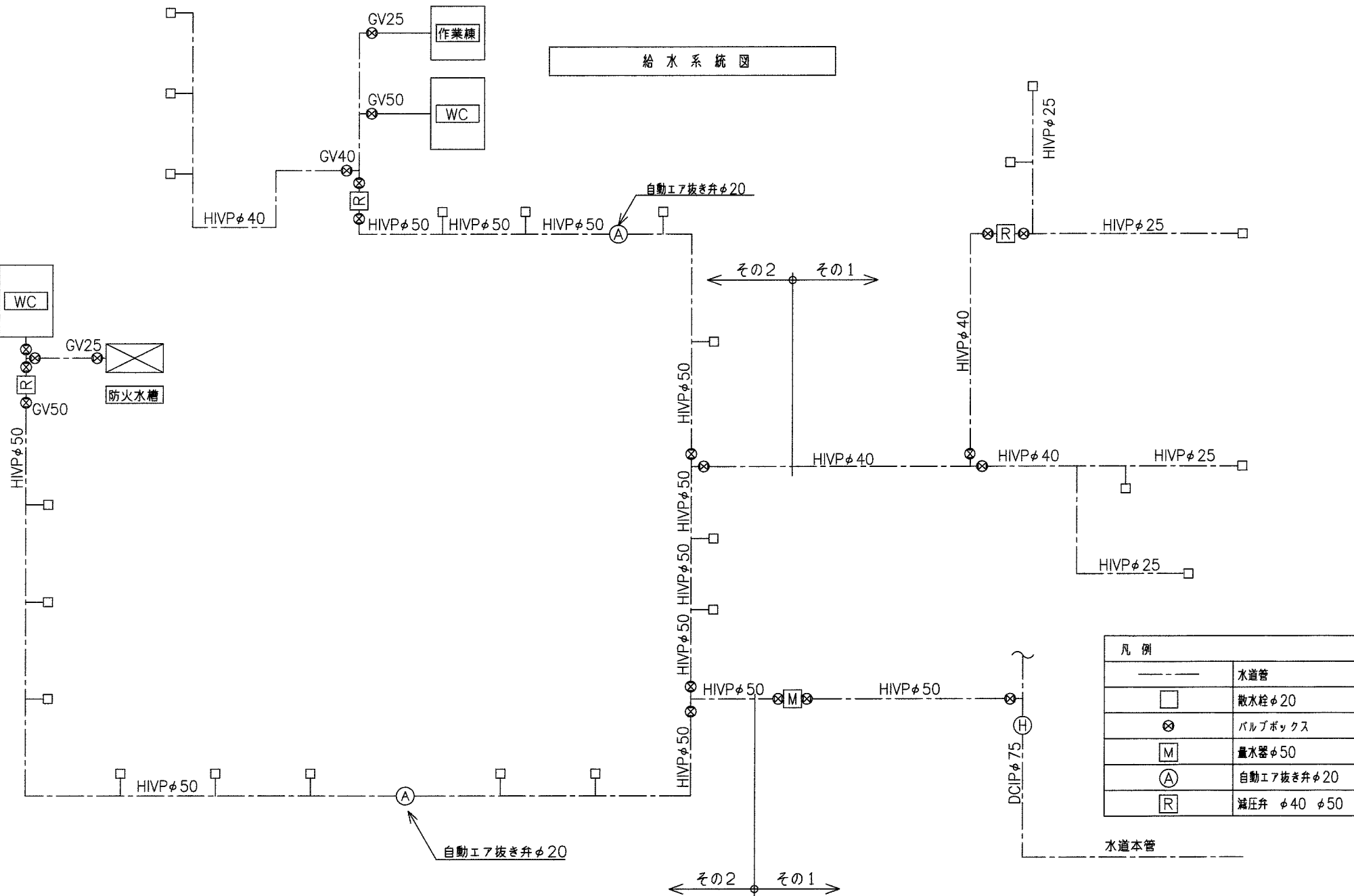


凡 例		
———	汚水管	VPφ125~φ150
———	圧送管	PEφ80
P	ポンプ	
C	掃除口	φ80

汚水縦断系統図

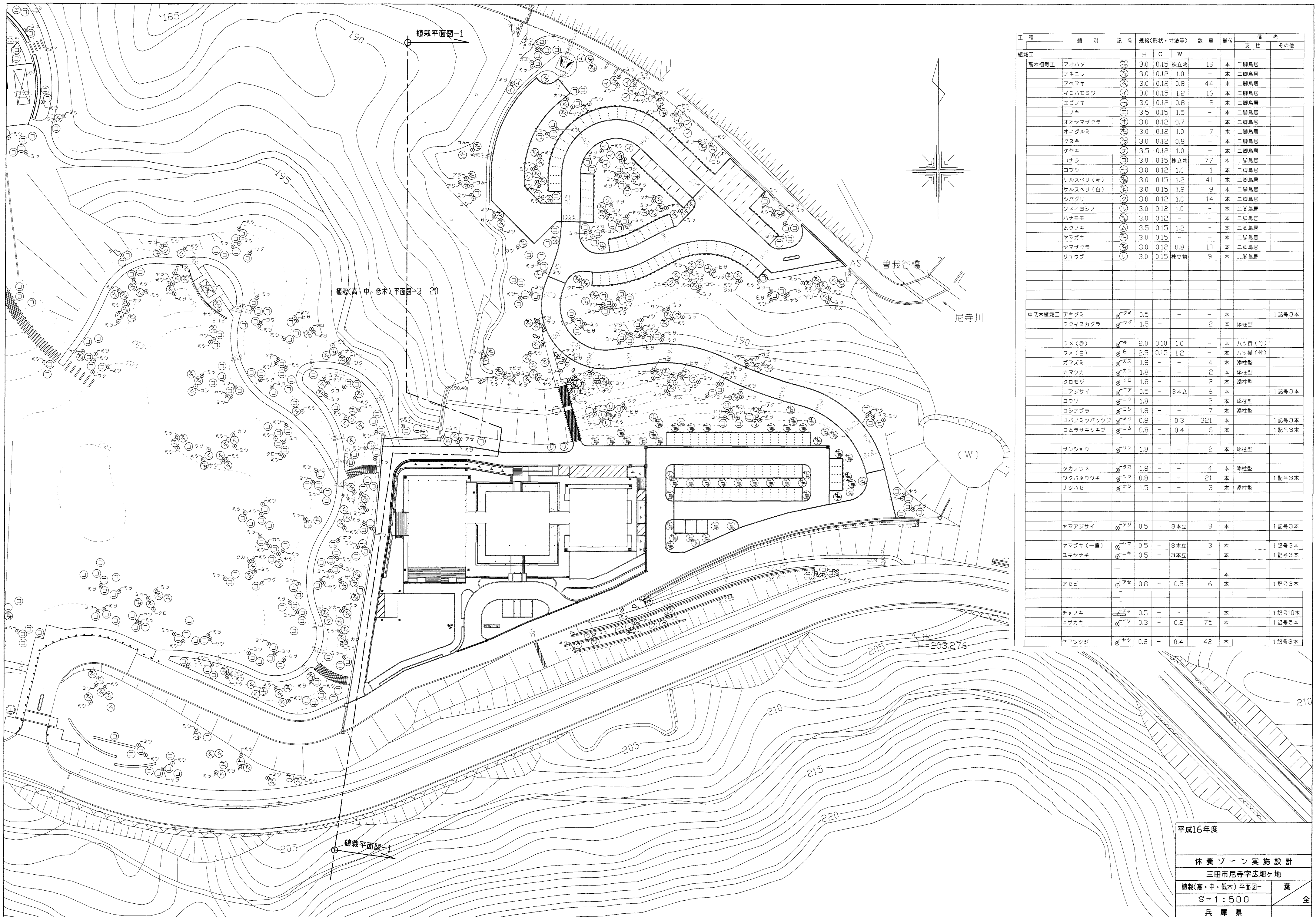


給水系統図



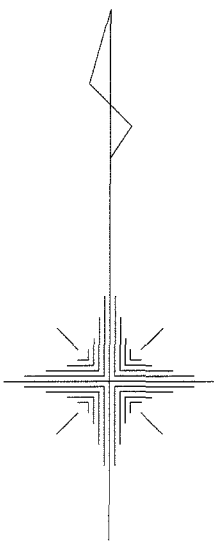
凡 例	
———	水道管
□	散水栓φ20
⊗	バルブボックス
M	量水器φ50
A	自動エア抜き弁φ20
R	減圧弁 φ40 φ50

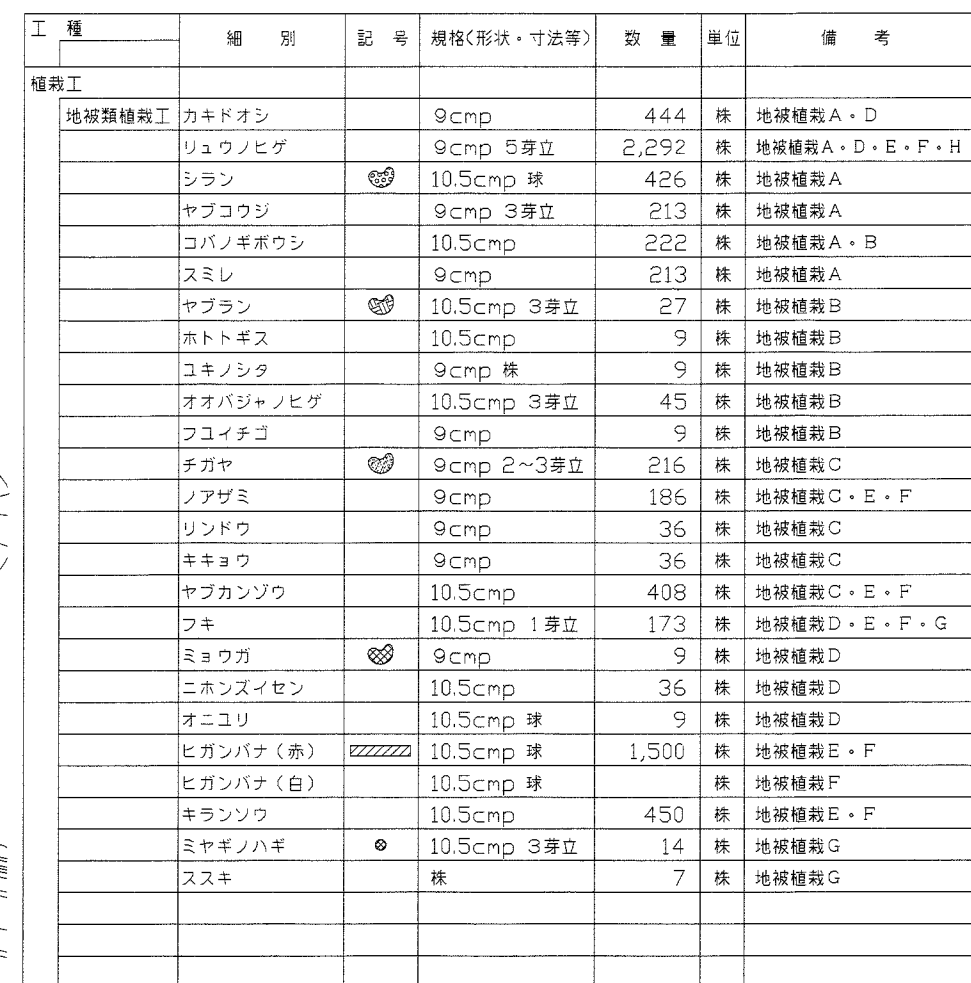
平成 年度	
工事	
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計	
三田市尼寺字広畑ヶ地	
給水・汚水系統図	業
N/S	全
兵庫県	



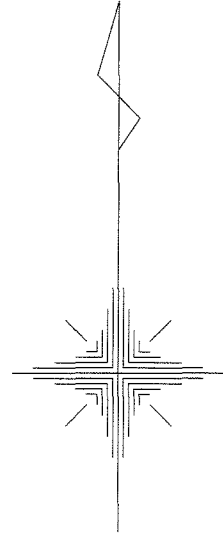


種		細 別	記 号	規格(形状・寸法等)			数 量	単位	備 考	
				H	C	W			支 柱	その他
植栽工	高木植栽工	アオハダ		3.0	0.15	株立物	4	本	二脚鳥居	
		アキニレ		3.0	0.12	1.0	-	本	二脚鳥居	
		アベマキ		3.0	0.12	0.8	17	本	二脚鳥居	
		イロハモミジ		3.0	0.15	1.2	-	本	二脚鳥居	
		エゴノキ		3.0	0.12	0.8	-	本	二脚鳥居	
		エノキ		3.5	0.15	1.5	5	本	二脚鳥居	
		オオヤマザクラ		3.0	0.12	0.7	9	本	二脚鳥居	
		オニグルミ		3.0	0.12	1.0	3	本	二脚鳥居	
		クヌギ		3.0	0.12	0.8	-	本	二脚鳥居	
		ケヤキ		3.5	0.12	1.0	2	本	二脚鳥居	
		コナラ		3.0	0.15	株立物	44	本	二脚鳥居	
		コブシ		3.0	0.12	1.0	1	本	二脚鳥居	
		サルスベリ(赤)		3.0	0.15	1.2	-	本	二脚鳥居	
		サルスベリ(白)		3.0	0.15	1.2	-	本	二脚鳥居	
		シバグリ		3.0	0.12	1.0	2	本	二脚鳥居	
		ソメイヨシノ		3.0	0.12	1.0	29	本	二脚鳥居	
		ハナモモ		3.0	0.12	-	2	本	二脚鳥居	
		ムクノキ		3.5	0.15	1.2	3	本	二脚鳥居	
		ヤマガキ		3.0	0.15	-	-	本	二脚鳥居	
		ヤマザクラ		3.0	0.12	0.8	2	本	二脚鳥居	
		リョウブ		3.0	0.15	株立物	-	本	二脚鳥居	
	中低木植栽工	アキグミ		0.5	-	-	-	本		1 記号3本
		ウグイスカグラ		1.5	-	-	-	本	添柱型	
		ウメ(赤)		2.0	0.10	1.0	1	本	ハツ掛(竹)	
		ウメ(白)		2.5	0.15	1.2	5	本	ハツ掛(竹)	
		ガマズミ		1.8	-	-	-	本	添柱型	
		カマツカ		1.8	-	-	-	本	添柱型	
		クロモジ		1.8	-	-	1	本	添柱型	
		コアジサイ		0.5	-	3本立	-	本		1 記号3本
		コウゾ		1.8	-	-	-	本	添柱型	
		コシアブラ		1.8	-	-	1	本	添柱型	
		コバノミツバツツジ		0.8	-	0.3	93	本		1 記号3本
		コムラサキシキブ		0.8	-	0.4	-	本		1 記号3本
		-								
		サンショウ		1.8	-	-	-	本	添柱型	
		タカノツメ		1.8	-	-	-	本	添柱型	
		ツクバネウツギ		0.8	-	-	6	本		1 記号3本
		ナツハセ		1.5	-	-	-	本	添柱型	
		ヤマアジサイ		0.5	-	3本立	-	本		1 記号3本
		ヤマブキ(一重)		0.5	-	3本立	21	本		1 記号3本
		ユキヤナギ		0.5	-	3本立	36	本		1 記号3本
							-	本		
		アセビ		0.8	-	0.5	-	本		1 記号3本
		-								
		チャノキ		0.5	-	-	30	本		1 記号10本
		ヒサカキ		0.3	-	0.2	-	本		1 記号5本
		ヤマツツジ		0.8	-	0.4	15	本		1 記号3本



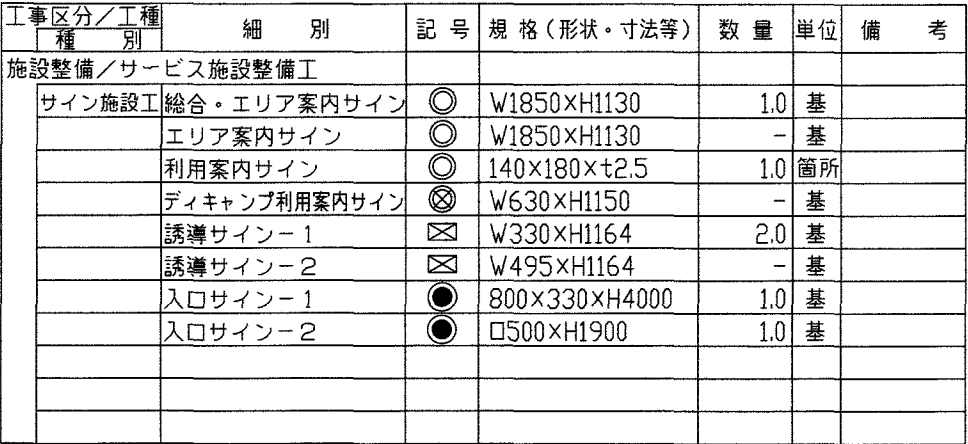


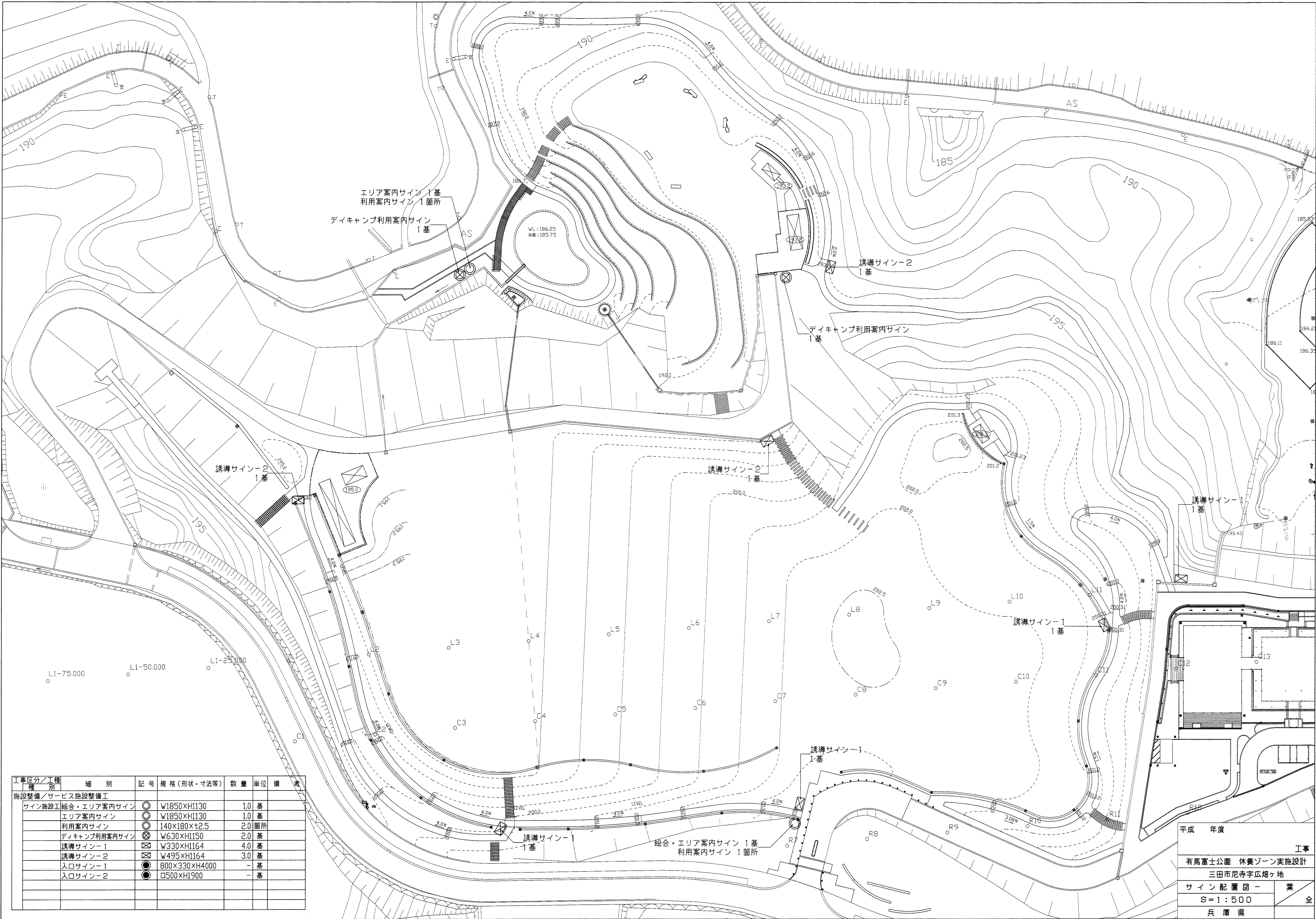
葉



工 種	細 別	記 号	規格(形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
植栽工	地被類植栽工		9cmp	138	株	地被植栽A・D
			9cmp 5芽立	2,921	株	地被植栽A・D・E・F・H
		☘	10.5cmp 球	138	株	地被植栽A
			9cmp 3芽立	69	株	地被植栽A
			10.5cmp	69	株	地被植栽A・B
			9cmp	69	株	地被植栽A
		☘	10.5cmp 3芽立	-	株	地被植栽B
			10.5cmp	-	株	地被植栽B
			9cmp 株	-	株	地被植栽B
			10.5cmp 3芽立	-	株	地被植栽B
			9cmp	-	株	地被植栽B
		☘	9cmp 2~3芽立	54	株	地被植栽C
			9cmp	331	株	地被植栽C・E・F
			9cmp	9	株	地被植栽C
			9cmp	9	株	地被植栽C
			10.5cmp	671	株	地被植栽C・E・F
			10.5cmp 1芽立	330	株	地被植栽D・E・F・G
		☘	9cmp	-	株	地被植栽D
			10.5cmp	-	株	地被植栽D
		////	10.5cmp 球	4,830	株	地被植栽E・F
			10.5cmp 球	1,610	株	地被植栽F
			10.5cmp	966	株	地被植栽E・F
		⊙	10.5cmp 3芽立	8	株	地被植栽G
			株	4	株	地被植栽G

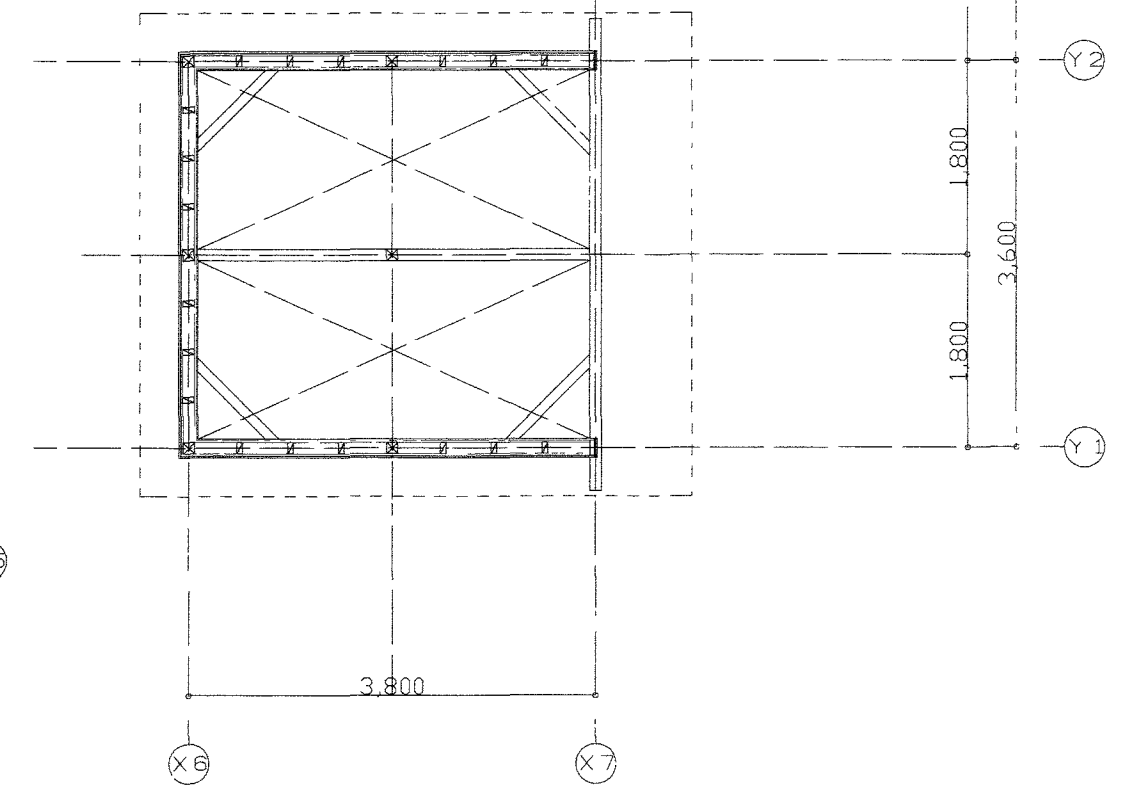




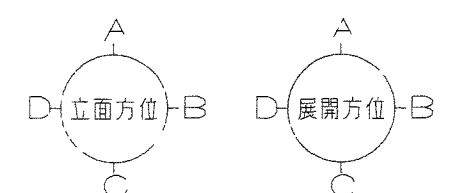


工事区分／工種 種 別	細 別	記 号	規 格 (形状・寸法等)	数 量	単 位	備 考
施設整備／サービス施設整備工						
サイン施設工	総合・エリア案内サイン	◎	W1850×H1130	1.0	基	
	エリア案内サイン	◎	W1850×H1130	1.0	基	
	利用案内サイン	◎	140×180×t2.5	2.0	箇所	
	ディキャンプ利用案内サイン	⊗	W630×H1150	2.0	基	
	誘導サイン－１	⊗	W330×H1164	4.0	基	
	誘導サイン－２	⊗	W495×H1164	3.0	基	
	入口サイン－１	●	800×330×H4000	-	基	
	入口サイン－２	●	□500×H1900	-	基	

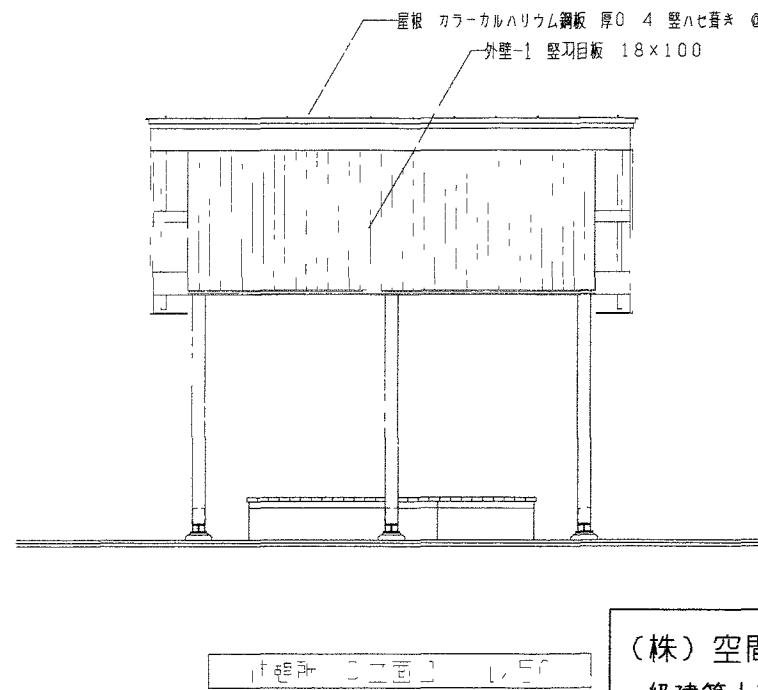
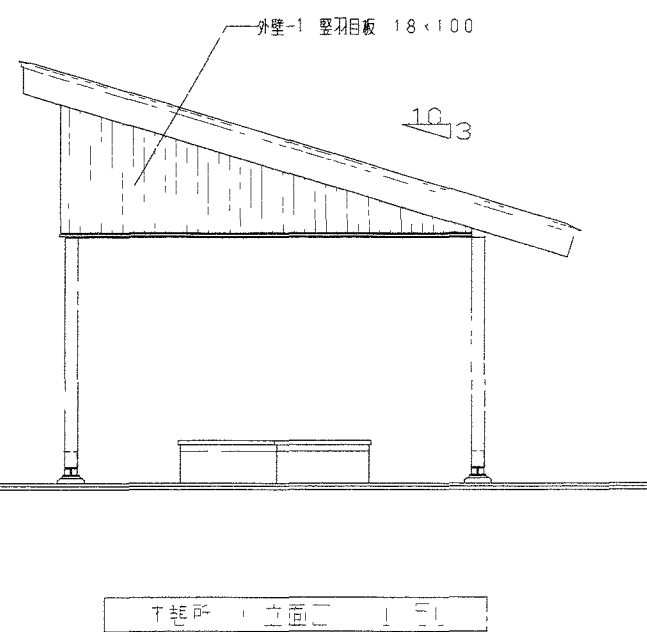
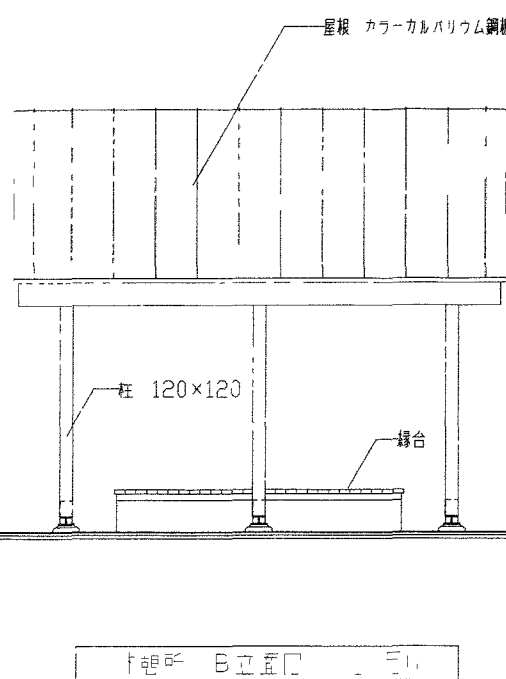
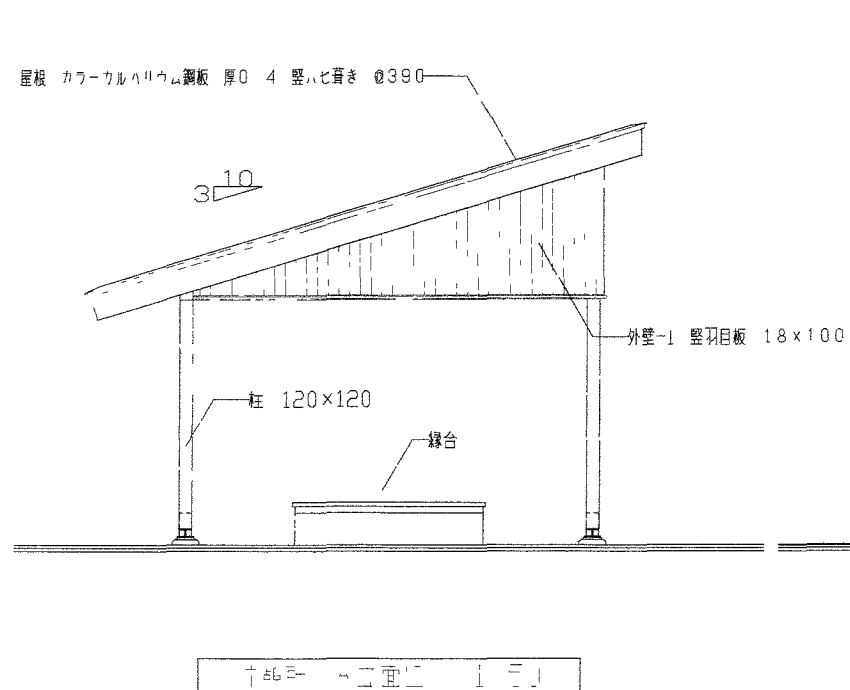
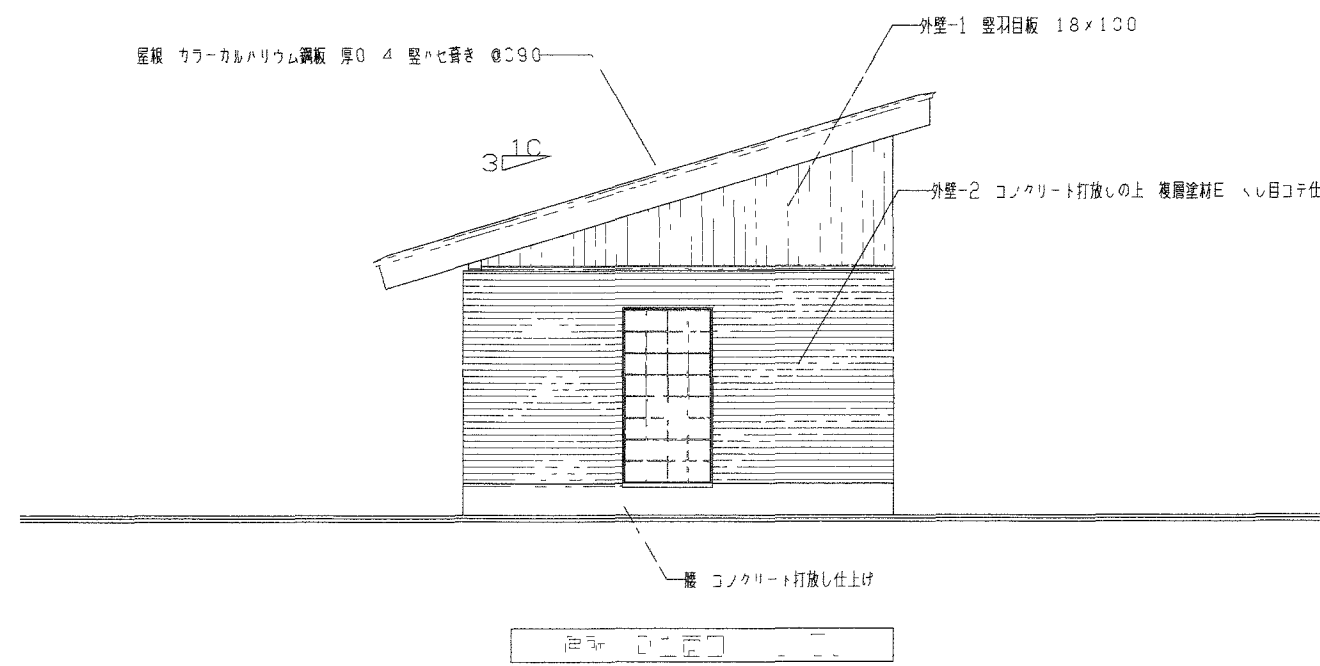
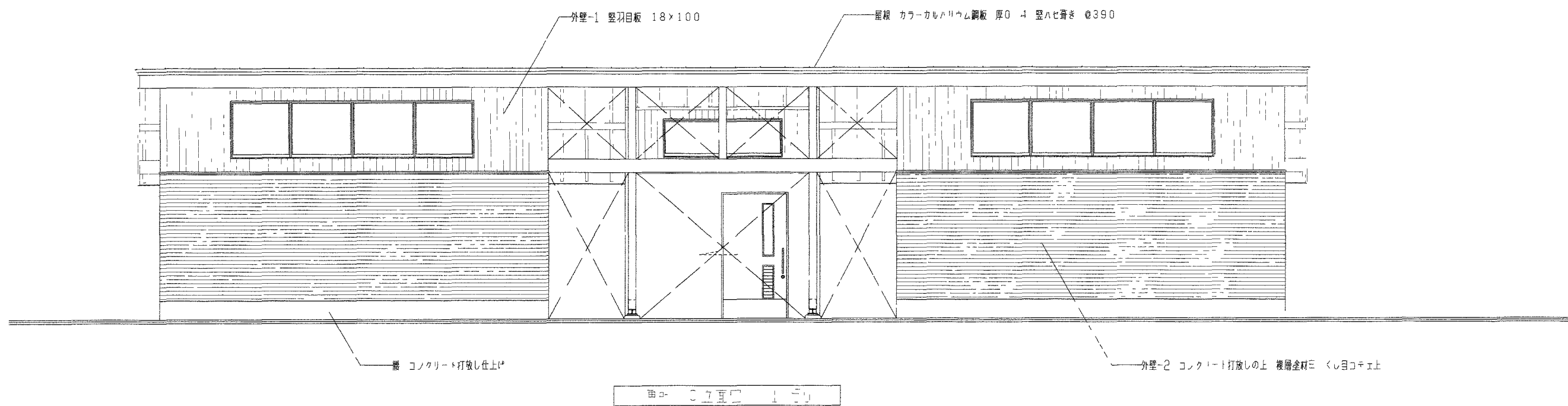
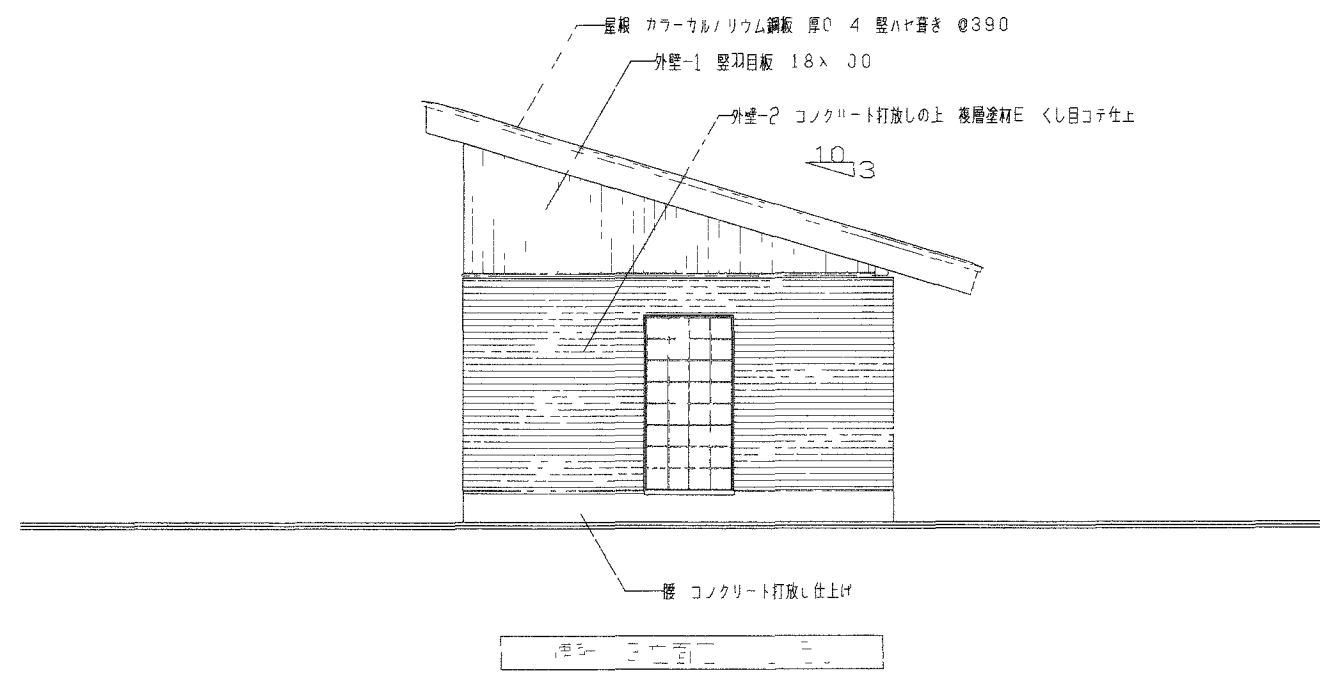
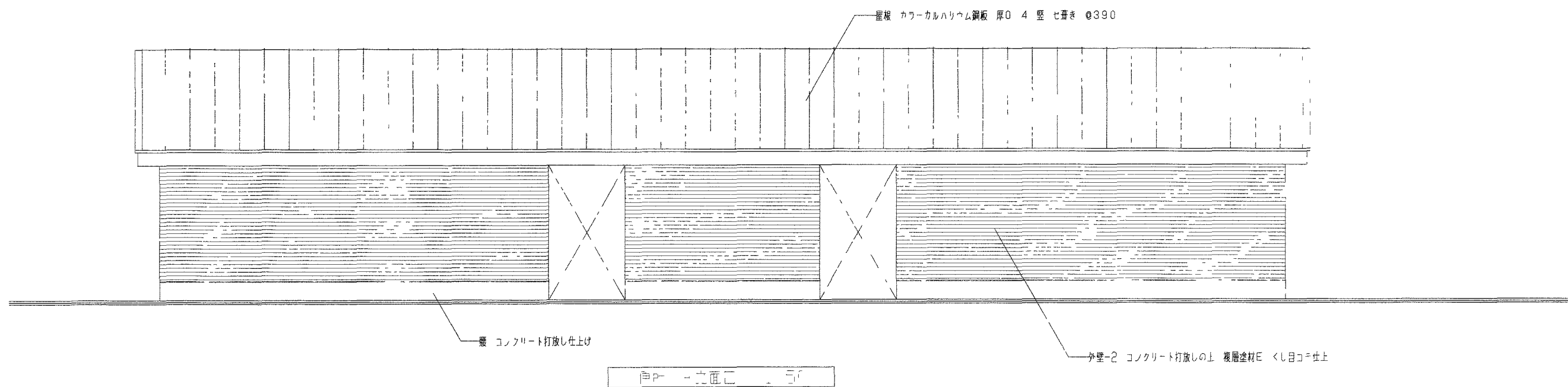
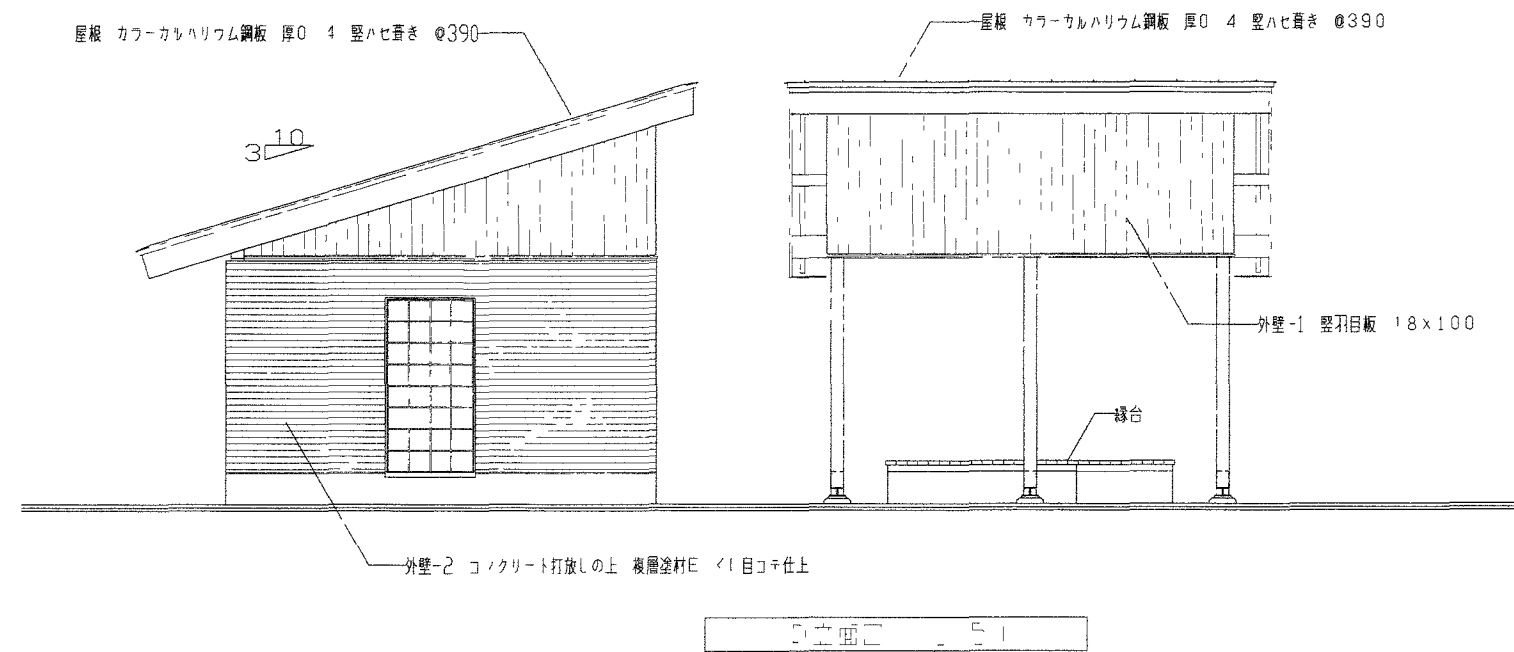
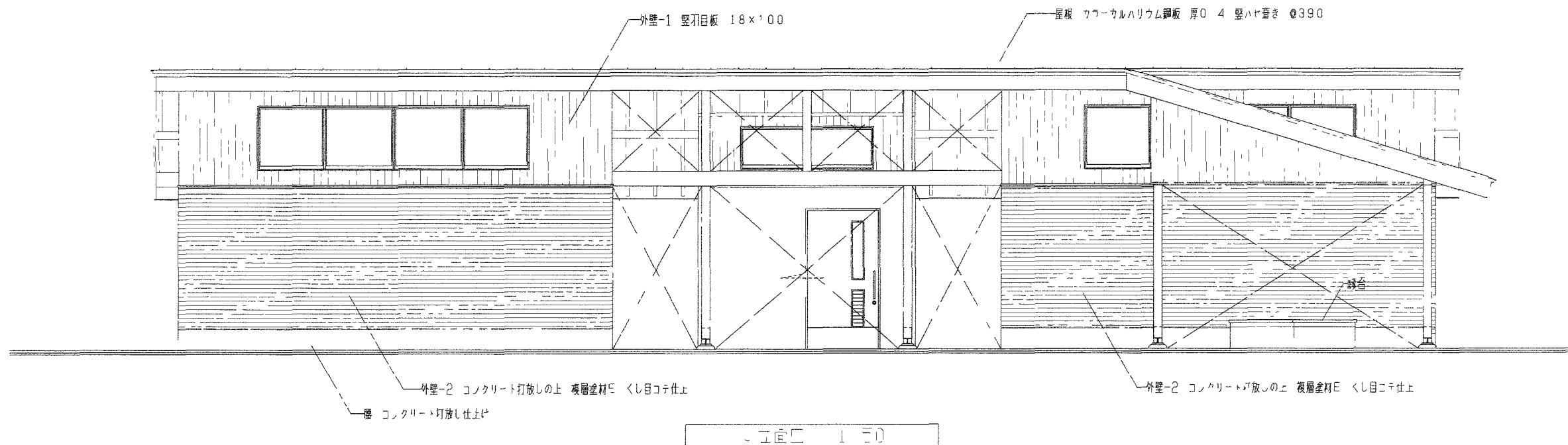
平成	年度	工事
有馬富士公園 休養ゾーン実施設計		
三田市尼寺字広畑ヶ地		
サイン 配置 図 -		葉
S=1:500		全
兵 庫 県		



平面詳細図 1/50

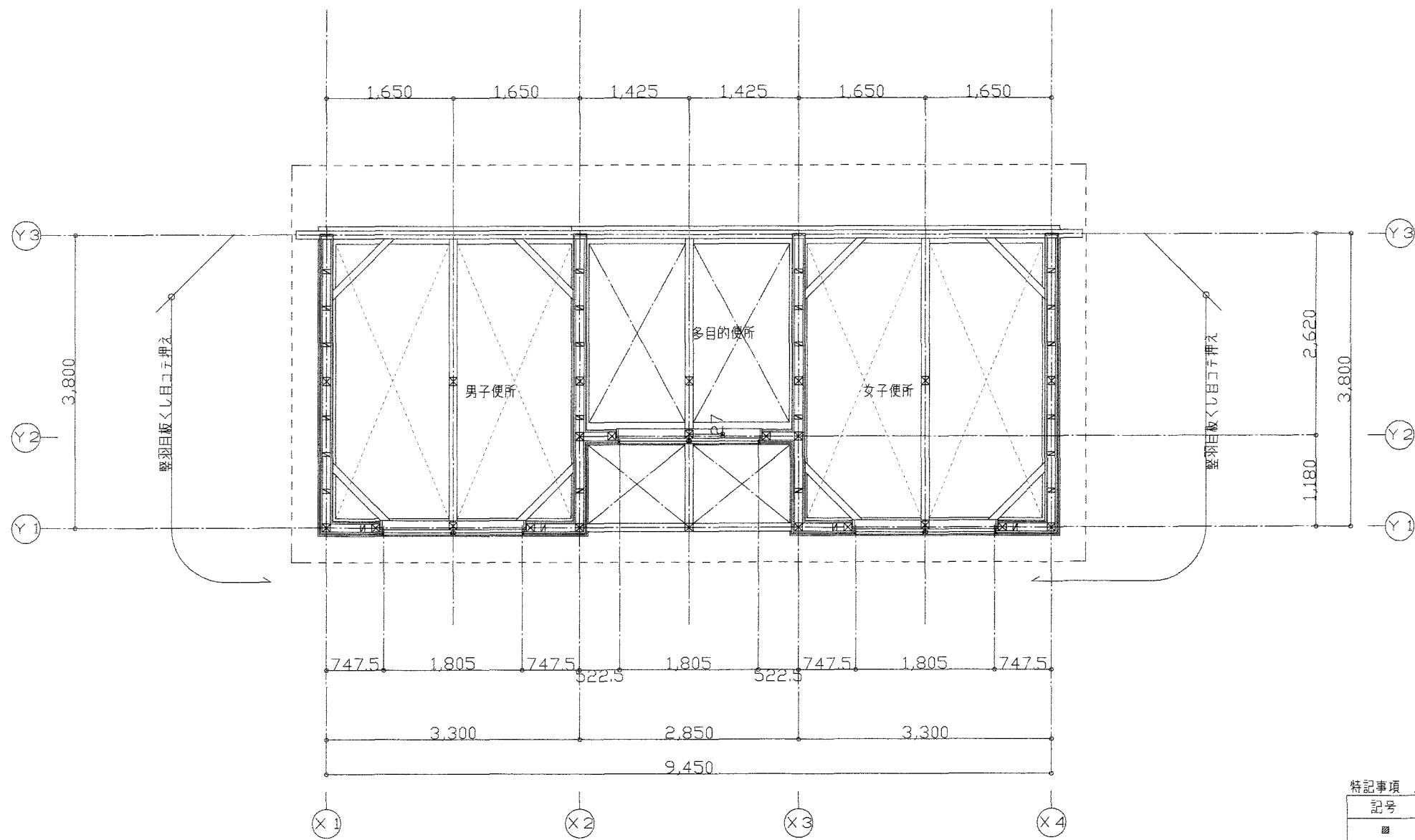


便所 A			
工事名称	有馬富士公園 休養ゾーン・屋外便所		
工事場所	三田市尼寺字広畑ヶ地		
名 称	便所 A 平面詳細図		
縮 尺	S = 1 / 50	作成年月日	
工 種		作成者	
兵 庫 県		図面番号	9 / 38

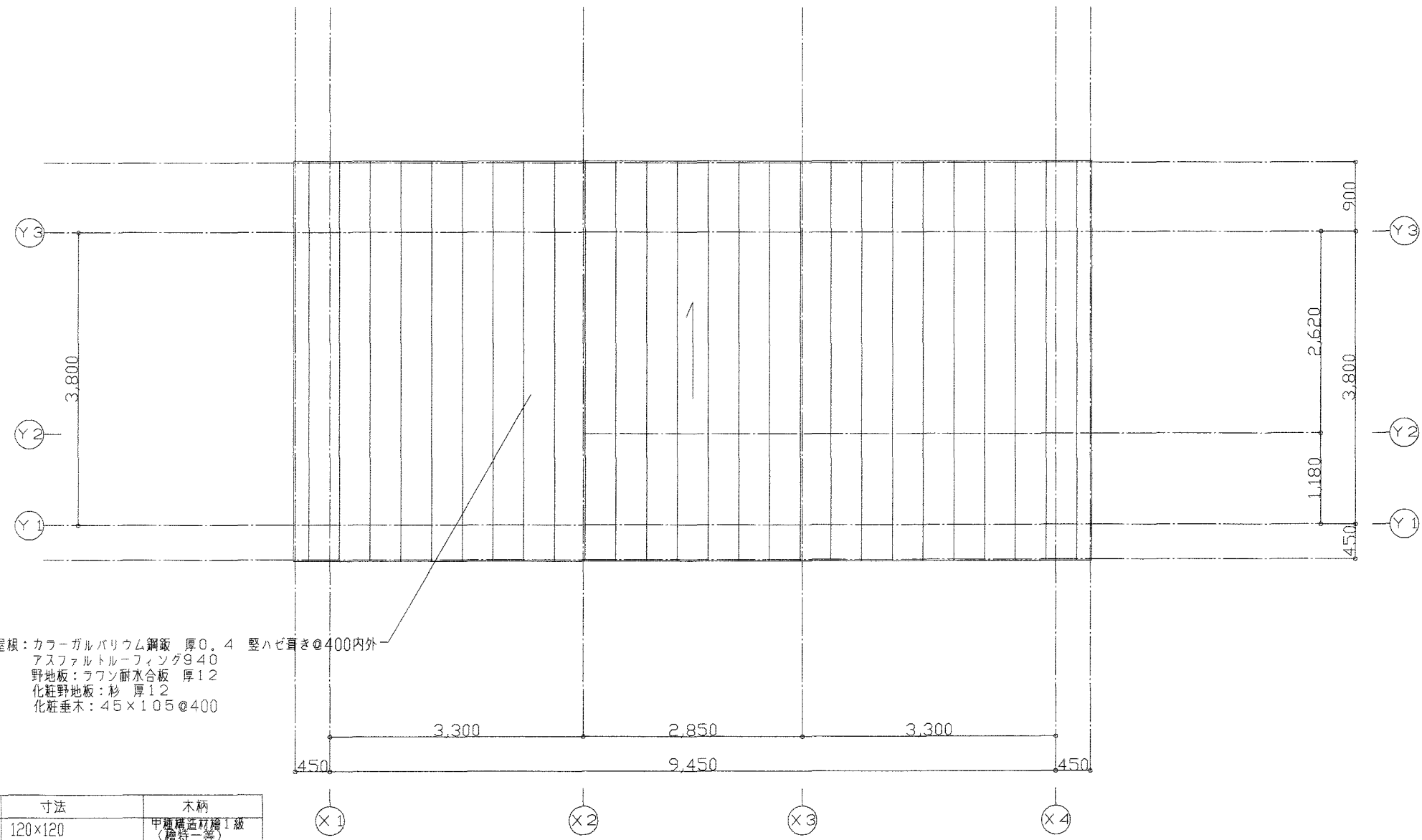


便所 A			
工事名称	有馬富士公園 休養ゾーン・屋外便所		
工事場所	三田市尼寺字広畑ヶ地		
名称	便所 A 立面図		
縮尺	S=1/50	作成年月日	
工種		作成者	
兵庫県		図面番号	10

(株) 空間創研
一級建築士事務所
一級建築士大臣登録第131342号
立花 正充

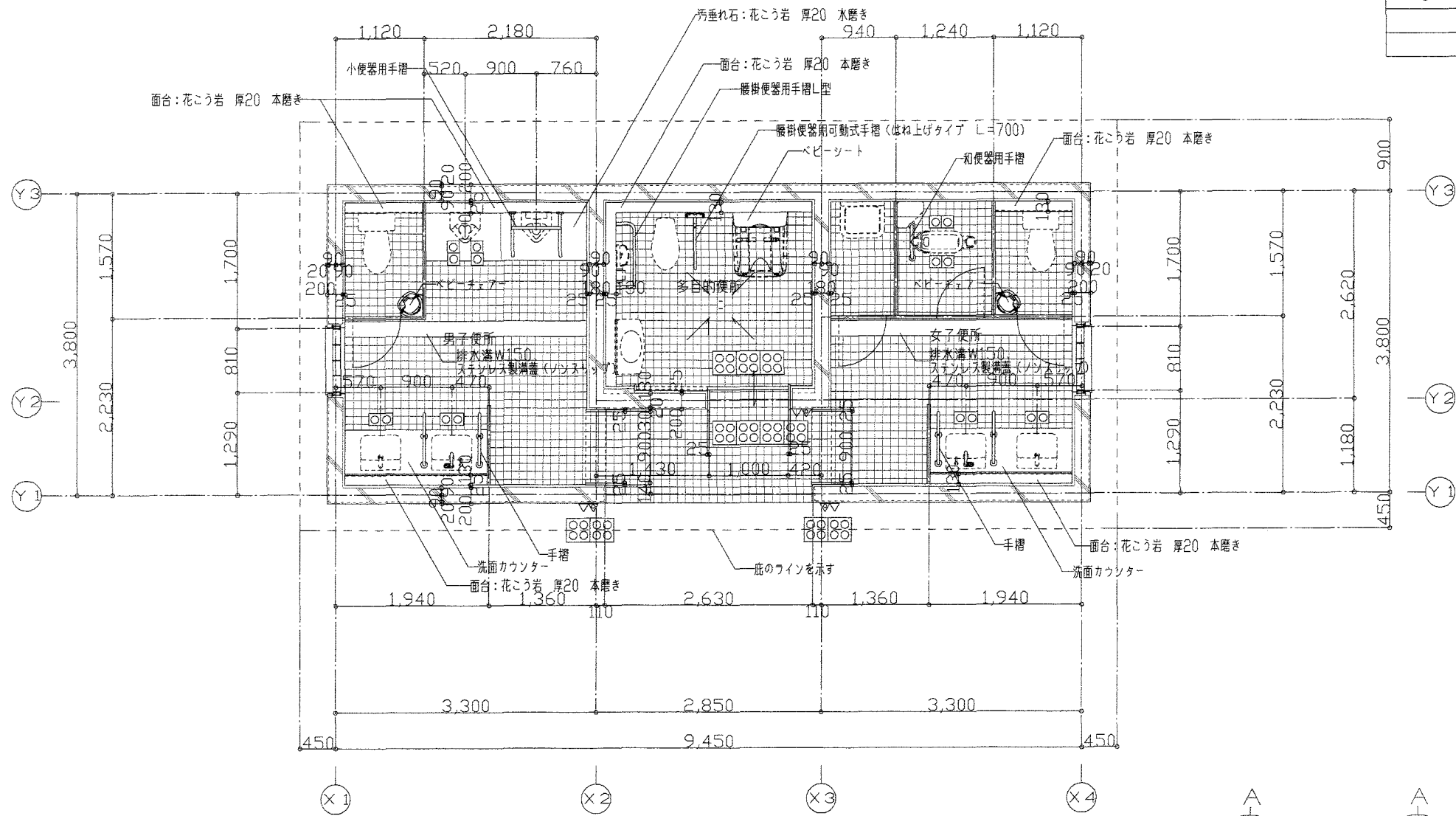


小屋部分平面図 1/50

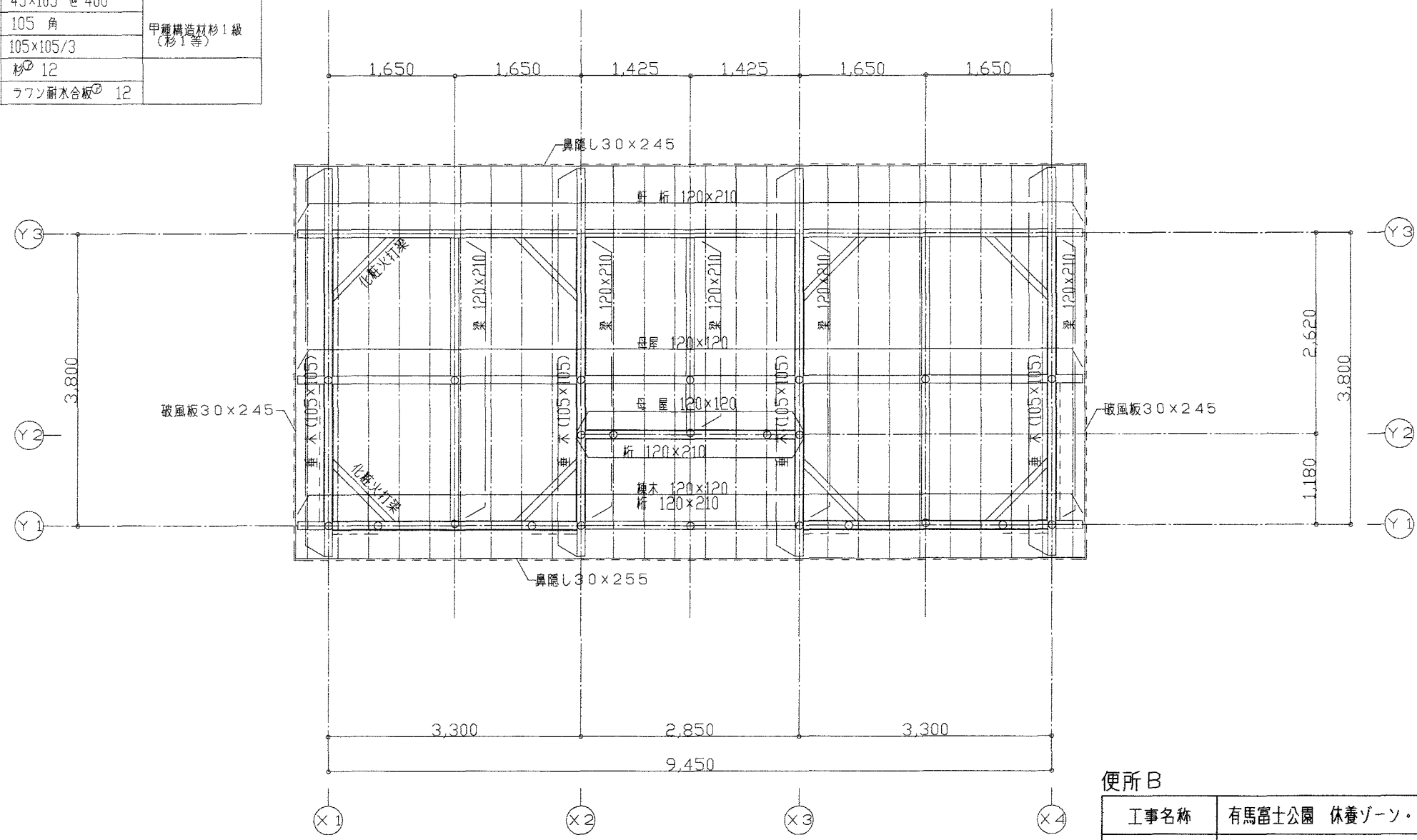


屋根伏図 1/50

特記事項 凡例			
記号	名称	寸法	本拠
■	外部化粧柱	120×120	中層構造材1級 (杉・桧)
—	軒・折・梁	W120×H210	中層構造材1級 (杉・桧)
—	母・屋	W120×H120	
—	棟・木	—	
—	化粧火打梁	95×95	中層構造材1級 (杉・桧)
—	方・杖	95×95	
—	垂・木	45×105 @ 400	
○	小屋束柱	105 角	中層構造材1級 (杉・桧)
—	間・柱	105×105/3	中層構造材1級 (杉・桧)
—	化粧野地板	杉 12	
—	野・地・板	ワッパ断水合板 12	

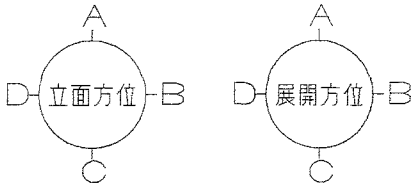


平面詳細図 1/50



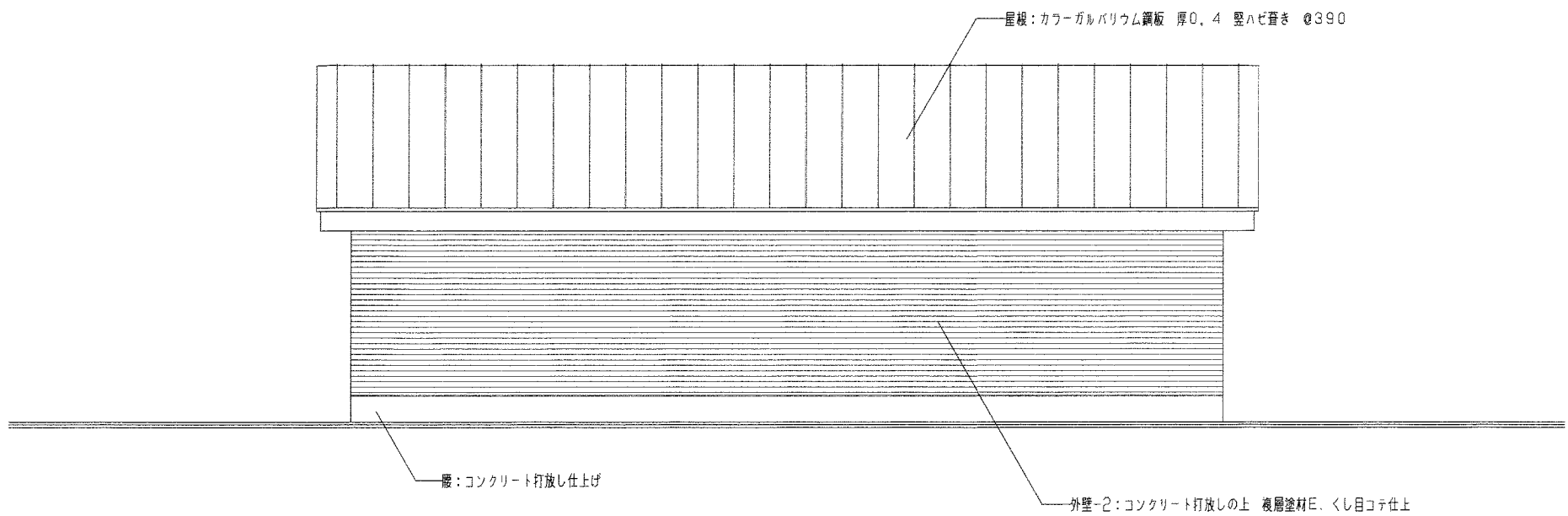
小屋部分平面図 1/50

特記事項 凡例	
▽	ピクトグラム (150角)
■	点字案内板 (150角)
□	点字位置タイル (150角)
□	点字位置タイル (300角)

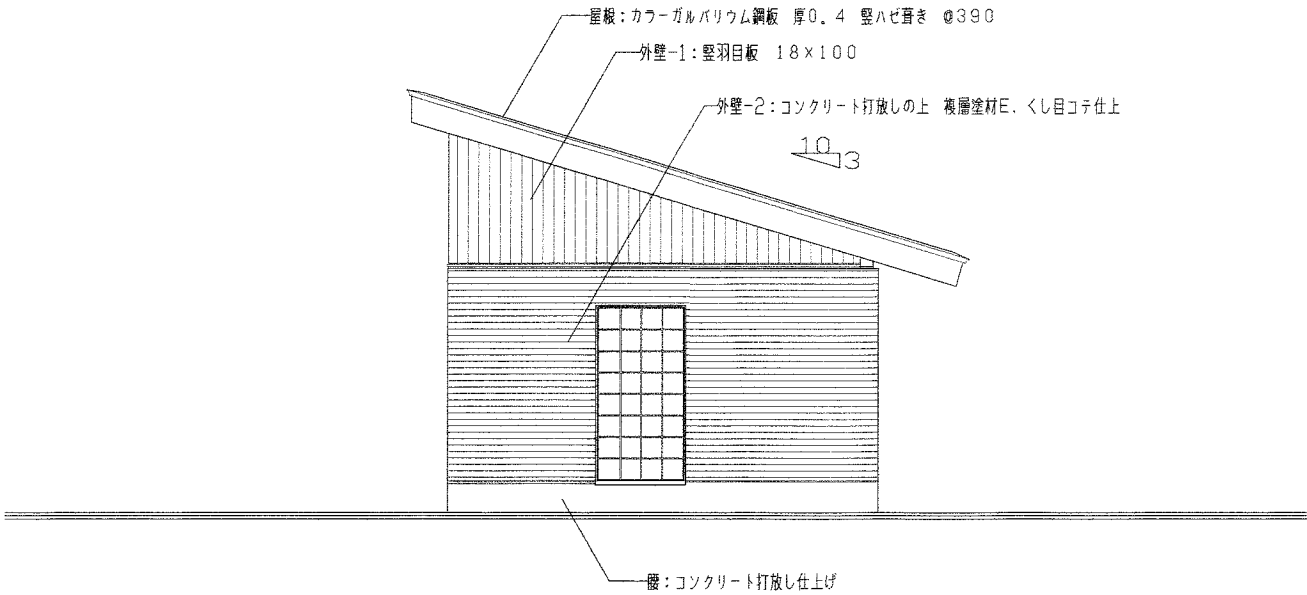


便所 B	
工事名称	有馬富士公園 休養ゾーン・屋外便所
工事場所	三田市尼寺字広畑ヶ地
名 称	便所 B 平面詳細図 小屋伏図 屋根伏図
縮 尺	S=1/50 作成年月日
工 種	作成者
兵 庫 県	図面番号 18

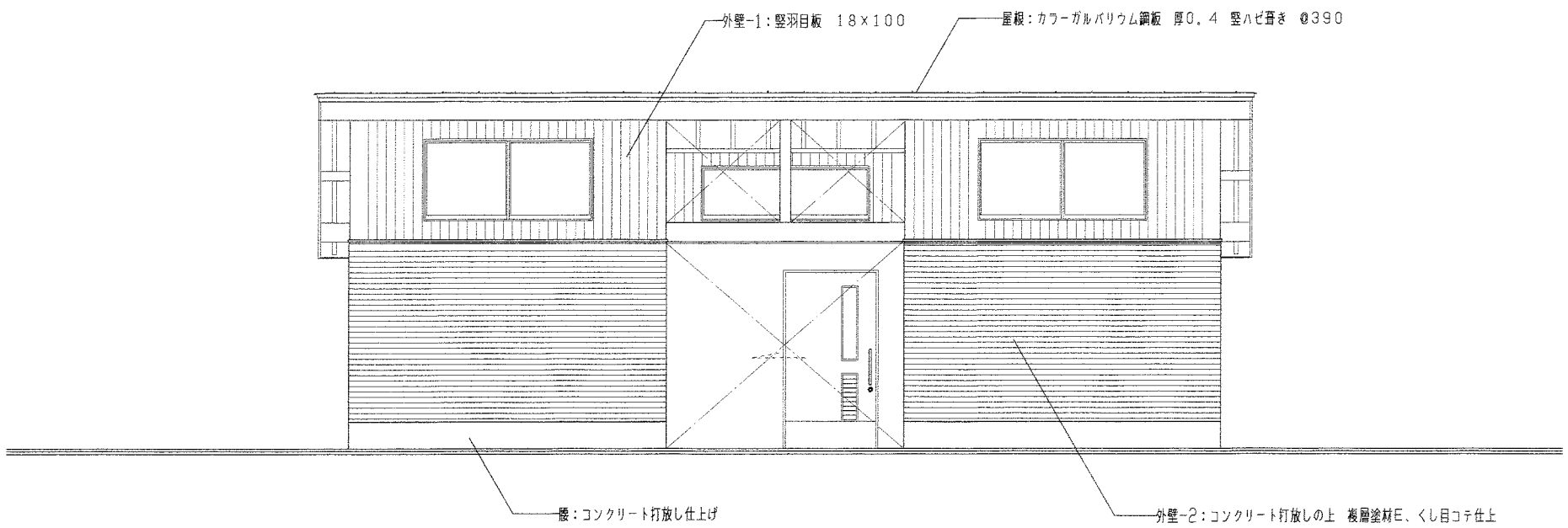
(株) 空間創研 一級建築士大臣登録第131342号
一級建築士事務所 立花 正充



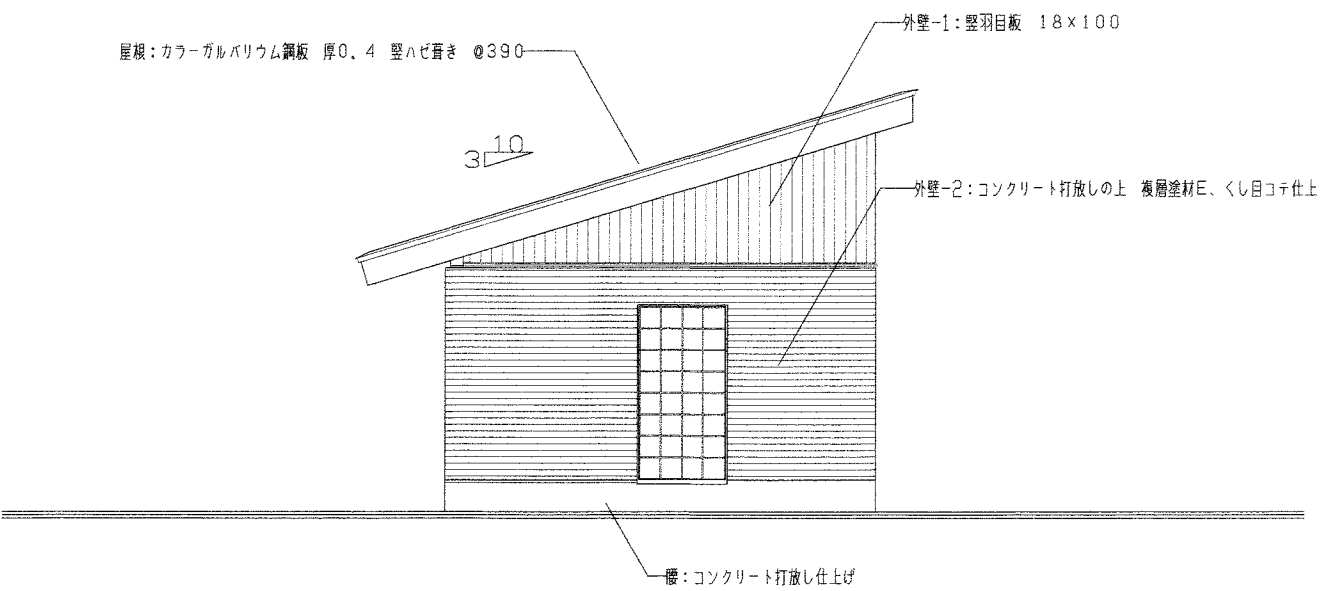
A立面図 1/50



B立面図 1/50



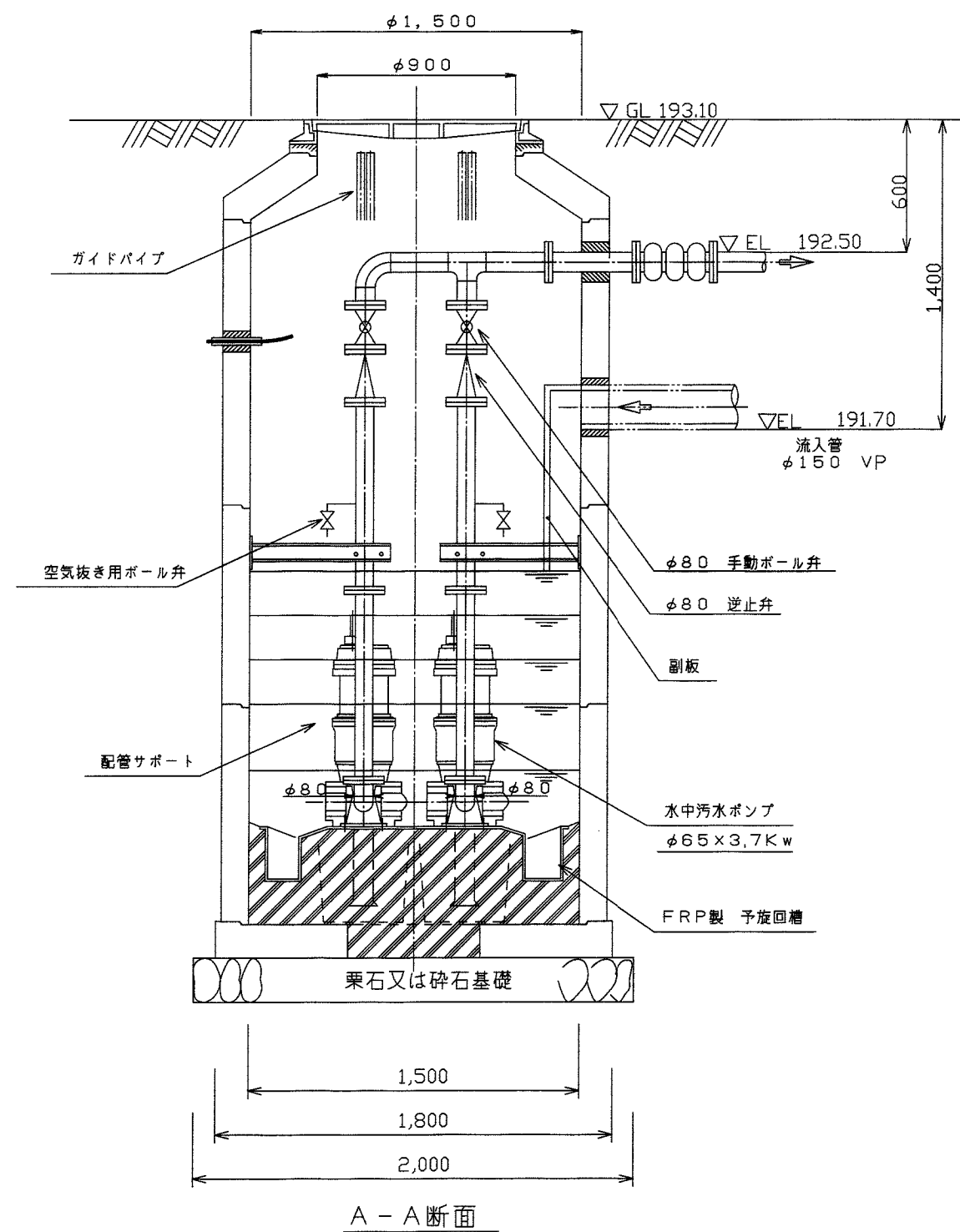
C立面図 1/50



D立面図 1/50

便所B			
工事名称	有馬富士公園 休養ゾーン・屋外便所		
工事場所	三田市尼寺字広畑ヶ地		
名称	便所B 立面図		
縮尺	S=1/50	作成年月日	
工種		作成者	
兵庫県		図面番号	19/38

(株)空間創研 一級建築士大臣登録第131342号
一級建築士事務所 立花 正充



Technical cross-section diagram of a water level gauge structure (B-B断面). The diagram shows a vertical structure with a diameter of 1,500 mm at the top. It includes a 'ホルダー取付金具' (Holder mounting bracket) at the top, a 'フリクト式水位計' (Friction-type water level gauge) with a float (LF 2) inside, and a '中継ホルダー' (Intermediate holder) with a '投込式圧力水位計' (Throw-in type pressure water level gauge) with a float (LF 1) at the bottom. The structure is mounted on a '栗石又は碎石基礎' (Crushed stone or gravel foundation). Elevation markers on the right indicate various water levels: H.H.W.L. 191.50, H.2.W.L. 191.30, H.1.W.L. 191.10, M.1.W.L. 190.90, M.2.W.L. 190.60, L.W.L. 189.70, and F.L. 189.50. Vertical dimensions on the right show a total height of 1,600 mm, with segments of 200, 200, 500, and 1,100 mm. A vertical dimension of 3,639 mm is shown on the left. The diagram is labeled 'B-B断面' at the bottom.